

西尾市学校施設長寿命化計画

令和 3 年 3 月

西尾市教育委員会

目次

第 1 章	学校施設の長寿命化の背景・目的	1
1.	背景	1
2.	目的	1
3.	計画の位置付け	2
4.	計画期間	3
5.	対象施設	4
第 2 章	学校施設の目指すべき姿	6
第 3 章	学校施設の実態	7
1.	学校施設の運営状況・活用状況等の実態	7
2.	学校施設の老朽化状況の実態	26
第 4 章	学校施設の基本的な方針	36
1.	学校施設の規模・配置計画等の方針	36
2.	改修等の基本的な方針	40
第 5 章	基本的な方針を踏まえた施設整備の水準	41
1.	改修等の整備水準	41
2.	維持管理の項目・手法等	41
第 6 章	長寿命化の実施計画	43
1.	改修等の優先順位付けと実施計画	43
2.	長寿命化のコストの見通し、長寿命化の効果	51
3.	改修等の実施計画（直近 5 年間の予算配分）	53
第 7 章	長寿命化計画の継続的運用方針	55
1.	情報基盤の整備と活用	55
2.	推進体制等の整備	55
3.	フォローアップ	55

第1章 学校施設の長寿命化の背景・目的

1. 背景

本市には、小・中・義務教育学校 35 校と学校給食センター3 施設の学校施設があり、その多くが高度経済成長期以降の昭和 40 年代から昭和 50 年代に建設されました。各施設は、屋根・屋上や外壁など部分的な改修等を行っているものの、8 割以上の建物が建設後 30 年を超えており、全体的に老朽化や機能の低下が進行しているため、改修や更新等の費用が集中的に必要なとなると予想されます。

学校施設は、子どもたちの学習や生活の場であるとともに、地域住民にとっては生涯にわたる学習・文化・スポーツなどの活動の場、災害時の避難所となる重要な場となります。よって劣化による事故等を未然に防ぐために、予防保全的かつ計画的に維持管理していくことが求められます。

しかしながら、高齢化の急速な進展による社会保障費の増加や生産年齢人口の減少等により、長期的には市税収入の減少が予想されるなど、学校施設に係る財源確保はますます厳しくなることが見込まれます。

2. 目的

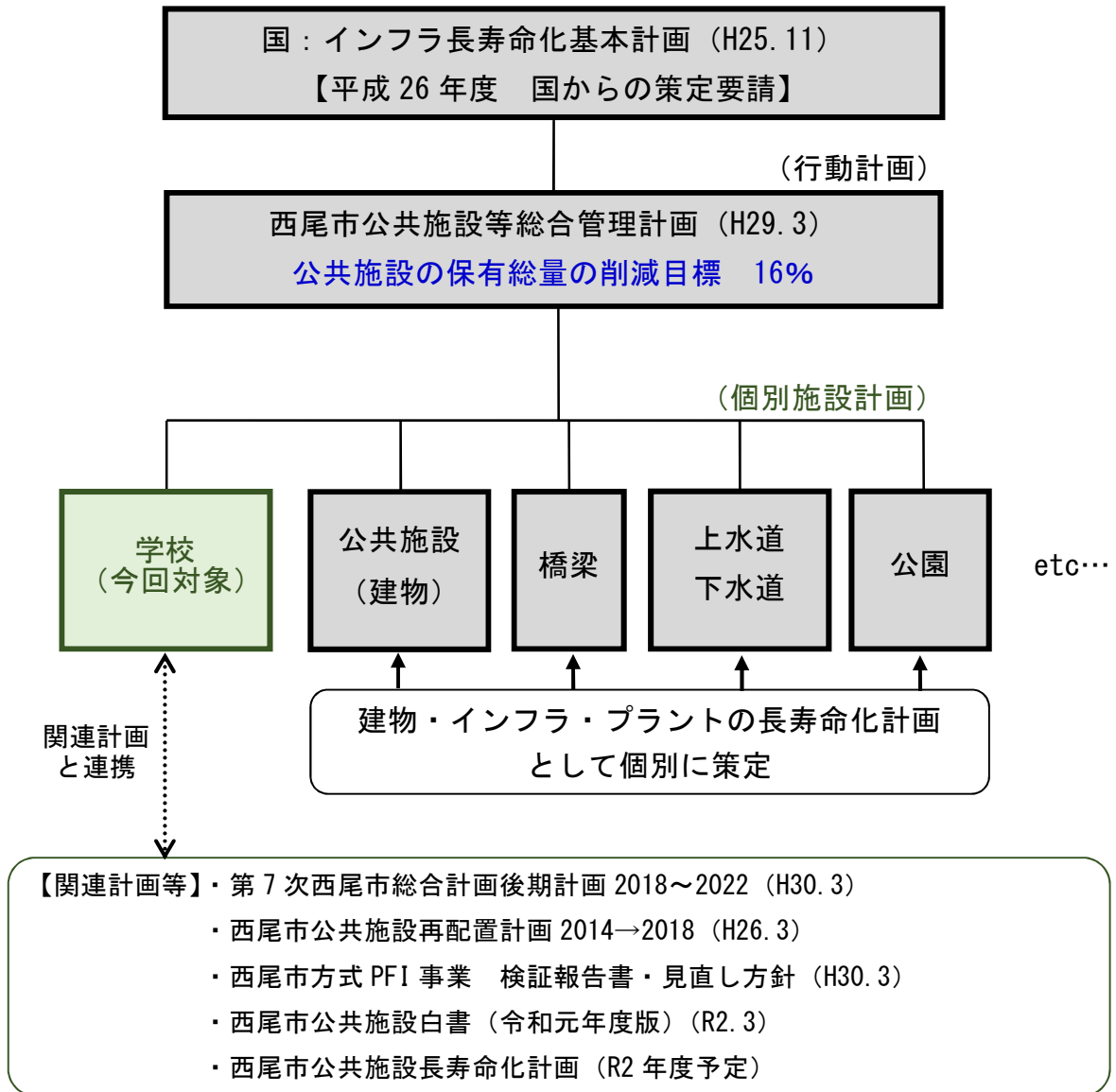
西尾市学校施設長寿命化計画は、上記の背景を踏まえ、今後見込まれる施設の維持・更新コストや将来の財政状況を勘案し、必要な学校施設を適切に維持するための整備方針を示すことを目的として策定します。

策定に当たっては、現在の学校施設の実態を把握し、老朽化対策や現代の社会的要請に応じた教育環境の質的改善などを図る整備等の維持・更新コストを中長期的に算出することで、修繕の適切な実施時期を検討し、今後の維持管理等に係るトータルコストの縮減と予算の平準化の実現を目指します。

そのためには、これまでの学校施設の更新ありきの整備から、既存の施設を長持ちさせながら安全に使っていく長寿命化に向けた修繕を取り入れつつ、中長期的な計画に沿って戦略的に教育環境を改善する取組に転換していきます。

3. 計画の位置付け

本計画は、西尾市公共施設等総合管理計画に基づく、学校施設の個別施設計画として位置付けられるものです。



図：本計画の位置付け

【個別施設計画】

公共施設等総合管理計画に基づき、個別施設ごとの具体的な対応方針を定める計画として「個別施設毎の長寿命化計画」を策定するもの。

4. 計画期間

本計画の期間は令和 3 年度を開始年度とし、38 年後の令和 40 年度までとします。

なお、今後の児童生徒数の動向や建物の劣化状況、財政状況に応じて、随時見直しを行っていきます。

また、計画は、10 年間を 1 期（第 4 期は 8 年間）として計画し、5 年ごとに中間見直しを行っていきます。

【計画期間】

令和 3 年度～令和 40 年度（38 年間）

年度	R3～R12 年度	R13～R22 年度	R23～R32 年度	R33～R40 年度
学校施設 長寿命化計画	第 1 期計画期間	第 2 期計画期間	第 3 期計画期間	第 4 期計画期間

図 学校施設長寿命化計画の計画期間

5. 対象施設

本計画の対象施設は、校舎や体育館（武道場を含む。）など 1 棟あたりの延床面積が 200 ㎡以上の建築物とし、小学校 25 校 111 棟、中学校 9 校 63 棟、義務教育学校 1 校 3 棟の計 35 校 177 棟および学校給食センター4 施設 4 棟（令和 3 年度（2021 年度）に開設予定の新学校給食センターを含む。）が対象となります。

なお、倉庫や屋外便所など延床面積が 200 ㎡未満の建築物（給食室を除く。）は対象外とします。

表：対象施設一覧（小学校）

No.	学校名	所在地	建築年度	延床面積 (㎡)	棟数
1	西尾小学校	錦城町 162 番地 1	1970	8,176	6
2	花ノ木小学校	高畠町 6 丁目 1 番地	1968	6,776	6
3	八ツ面小学校	八ツ面町市場 71 番地	1971	5,799	6
4	鶴城小学校	桜町溜池 27 番地 5	1981	5,912	4
5	西野町小学校	上町御所ノ下 20 番地	1983	5,530	3
6	米津小学校	米津町家下 18 番地	1978	5,327	4
7	中畑小学校	中畑町犬塚 65 番地	1981	6,131	4
8	平坂小学校	平坂町輪当 1 番地	1969	6,151	6
9	矢田小学校	上矢田町神明寺 24 番地	1969	5,768	6
10	寺津小学校	巨海町若宮西 25 番地 1	1980	4,889	5
11	福地南部小学校	熱池町古新田 42 番地	1974	4,788	5
12	福地北部小学校	鶴ヶ池町大道 10 番地	1978	4,397	4
13	室場小学校	室町東毘沙門 32 番地	1978	4,432	4
14	三和小学校	米野町松葉内 25 番地	1968	6,573	5
15	一色中部小学校	一色町一色下乾地 55 番地	1978	4,979	3
16	一色東部小学校	一色町野田堤外 36 番地	1970	5,064	6
17	一色西部小学校	一色町治明通縄 68 番地	1968	4,557	6
18	一色南部小学校	一色町中外沢上大割 115 番地	1972	4,622	4
19	横須賀小学校	吉良町上横須賀菱池 13 番地 1	1972	5,428	5
20	津平小学校	吉良町津平大入 1 番地	1977	3,162	3
21	荻原小学校	吉良町荻原烏帽子 16 番地	1976	4,013	4
22	吉田小学校	吉良町吉田大切間 18 番地	1978	5,046	4
23	白浜小学校	吉良町白浜新田北切 1 番地	1979	4,098	3
24	幡豆小学校	西幡豆町北岡割 1 番地	1972	5,304	3
25	東幡豆小学校	東幡豆町中尾 10 番地 2	1970	3,696	2
小学校 計				130,618	111

※建築年度は教室棟・特別教室棟で最も古い建物の建築年度としています。

出典：西尾市学校施設台帳（令和 2 年 5 月 1 日現在）

表：対象施設一覧（中学校）

No.	学校名	所在地	建築年度	延床面積 (㎡)	棟数
1	西尾中学校	今川町土井堀 1 番地	1966	10,326	7
2	鶴城中学校	鶴城町上道天 1 番地 2	1977	9,531	8
3	平坂中学校	平坂町吉山 1 番地 1	1974	11,284	7
4	寺津中学校	巨海町若宮西 5 番地	1972	6,289	5
5	福地中学校	上道目記町上新田 3 番地	1971	7,961	6
6	東部中学校	下永良町西後落 20 番地	1965	7,328	9
7	一色中学校	一色町坂田新田沖向 95 番地	1976	10,224	7
8	吉良中学校	吉良町富田油田 8 番地	1966	10,196	7
9	幡豆中学校	西幡豆町京田 33 番地	1966	7,534	7
中学校 計				80,673	63

出典：西尾市学校施設台帳（令和 2 年 5 月 1 日現在）

表：対象施設一覧（義務教育学校）

No.	学校名	所在地	建築年度	延床面積 (㎡)	棟数
1	佐久島しおさい学校	一色町佐久島影無 50 番地	1980	2,055	3
義務教育学校 計				2,055	3

出典：西尾市学校施設台帳（令和 2 年 5 月 1 日現在）

表：対象施設一覧（学校給食センター）

No.	施設名	所在地	建築年度	延床面積 (㎡)	棟数
1	一色学校給食センター	一色町対米長池 16 番地	1968	591	1
2	吉良学校給食センター	吉良町荻原下川田 24 番地	2003	1,360	1
3	幡豆学校給食センター	東幡豆町黒田 37 番地	1990	756	1
4	新学校給食センター	須脇町高河原 84 番地	2021	3,536	1
学校給食センター 計				6,243	4

出典：西尾市学校施設台帳（令和 2 年 5 月 1 日現在）※新学校給食センター除く。

第2章 学校施設の目指すべき姿

第7次西尾市総合計画や「西尾市教育大綱 2020～2022」に示されている施策の方向性に従い、将来の学校施設整備の目指すべき姿と取り組み内容を以下に示します。

～学校施設の目指すべき姿～

学校施設を拠点とした「文化と人」を育む環境づくりに向け、安全性や機能性の高い学校づくりに取り組みます。

基本事業

(1) 教育内容の充実

- ①地域に愛着と誇りを持てる人材の育成「特色ある学校づくり」
- ②国際的な人材育成を図るためのALTの配置拡大
- ③一人一人の良さを伸ばす学習の個性化

(2) 心の教育の充実

- ①道徳的実践力や人権意識、規範意識を高めるための「心の教育推進活動」
- ②いじめ・不登校・問題行動の問題に対する予防や対応

(3) 学校施設・設備等の整備

- ①学校施設の維持・更新の計画的な推進
- ②ICTを活用した教育の推進

(4) 障害のある児童生徒への対応

- ①障害のある児童生徒への教育支援体制の整備・強化
- ②心身に障害のある児童生徒一人一人の力を伸ばす教育の推進

(5) 学校給食の充実

- ①給食センターの老朽化への対応、整備、施設全体の在り方の検討
- ②地産地消の推進と食育を学ぶ機会の充実

展開する事業の主な取り組み

■安全・安心な学校づくりの推進

- ☐ 児童生徒が心豊かに安心して学習や生活できる環境
- ☐ 児童生徒が楽しく学習できる授業や学校の体制の充実
- ☐ 老朽化した学校給食センターの整備

第3章 学校施設の実態

1. 学校施設の運営状況・活用状況等の実態

(1) 学校施設の概要

本市には、小学校が25校、中学校が9校、義務教育学校（佐久島しおさい学校）が1校の合計35校の学校施設があります。

児童・生徒数や学級数から学校の規模をみると、中畑小学校、福地北部小学校、室場小学校、一色東部小学校、一色南部小学校、津平小学校、荻原小学校、白浜小学校、東幡豆小学校、寺津中学校、福地中学校、東部中学校、幡豆中学校、佐久島しおさい学校は小規模校となっています。

また、西尾小学校、花ノ木小学校、鶴城小学校、矢田小学校、西尾中学校、鶴城中学校、平坂中学校は大規模校となっています。（小中学校ともに12～18学級が適正規模校とされています。）

表：学校基礎情報一覧

No.	学校名	児童生徒数（人）		学級数（学級）	
		通常学級	特別支援	通常学級	特別支援
1	西尾小学校	712	22	21	5
2	花ノ木小学校	660	18	19	4
3	ハツ面小学校	512	18	17	4
4	鶴城小学校	742	28	22	5
5	西野町小学校	300	9	12	4
6	米津小学校	427	11	13	3
7	中畑小学校	273	12	11	4
8	平坂小学校	504	19	15	4
9	矢田小学校	976	48	27	9
10	寺津小学校	376	11	12	3
11	福地南部小学校	313	6	12	2
12	福地北部小学校	249	3	10	3
13	室場小学校	203	5	7	3
14	三和小学校	450	13	14	6
15	一色中部小学校	471	15	14	4
16	一色東部小学校	281	6	11	2
17	一色西部小学校	279	13	12	2
18	一色南部小学校	207	9	8	3
19	横須賀小学校	420	17	14	5
20	津平小学校	128	4	6	2

No.	学校名	児童生徒数（人）		学級数（学級）	
		通常 学級	特別 支援	通常 学級	特別 支援
21	荻原小学校	239	6	10	3
22	吉田小学校	289	9	12	2
23	白浜小学校	120	6	6	3
24	幡豆小学校	365	9	12	3
25	東幡豆小学校	175	6	6	2
佐久島しおさい学校【前期課程】		16	0	3	0
小学校 計		9,687	323	326	90
1	西尾中学校	746	8	21	2
2	鶴城中学校	1,008	19	27	3
3	平坂中学校	772	25	20	4
4	寺津中学校	218	6	7	3
5	福地中学校	251	5	8	2
6	東部中学校	306	5	9	2
7	一色中学校	640	14	18	4
8	吉良中学校	618	13	17	2
9	幡豆中学校	299	1	9	1
佐久島しおさい学校【後期課程】		9	0	2	0
中学校 計		4,867	96	138	23
小・中学校 計		14,554	419	464	113

出典：西尾市学校施設台帳（令和２年５月１日現在）

【学級数による学校規模】

- ・大規模校：19～30学級
- ・適正規模校：12～18学級
- ・小規模校：6～11学級（小学校）、3～11学級（中学校）

（出典：「公立小・中学校の国庫負担事業認定申請の手引き」文部科学省）

(2) 児童生徒数および学級数の推移

平成 6 年度（1994 年度）から令和 42 年度（2060 年度）までの 5 年ごとの児童生徒数および学級数の推移について次頁の表に示します。

＜児童生徒数の推移＞

各年度の児童生徒数は、以下の方法により算出します。

①平成 5 年度（1993 年度）から令和 2 年度（2020 年度）

学校基本調査に基づく統計値

②令和 7 年度

既に生まれている未就学児の実数から算出

③令和 8 年度以降

人口推計の手法として一般的なコーホート要因法を用いて算出

※コーホート要因法とは、年齢別人口の加齢に伴って生じる年々の変化をその要因（死亡、出生及び人口移動）ごとに計算して将来の人口を求める方法です。

表：学校別児童生徒数の推移

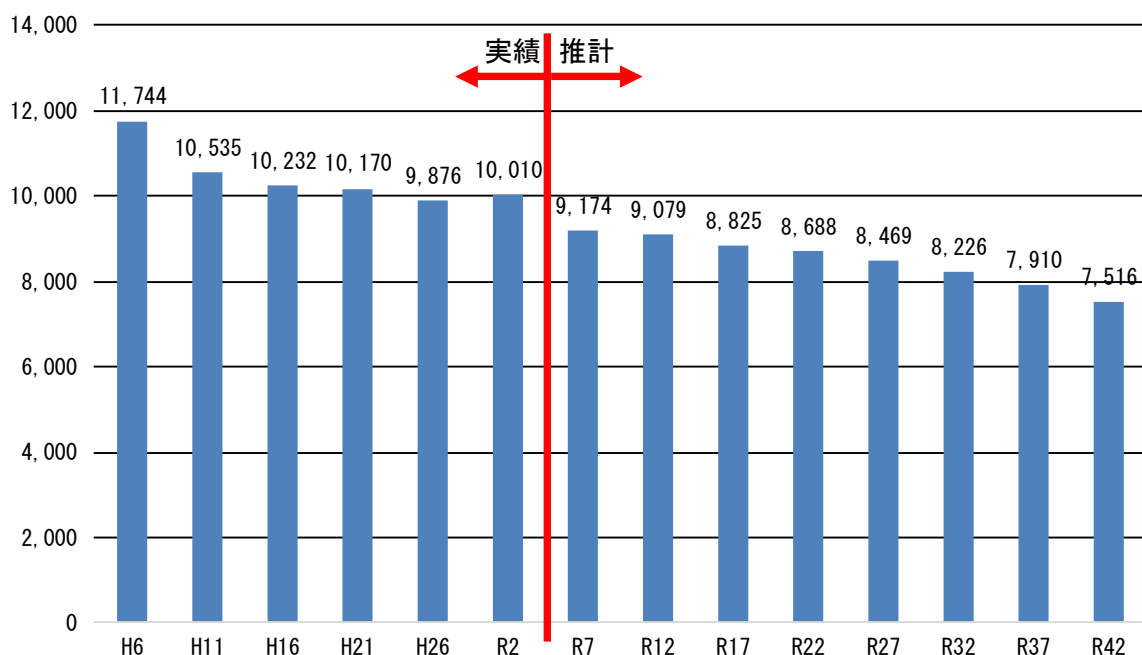
		これまでの推移						推計結果							
		1994	1999	2004	2009	2014	2020	2025	2030	2035	2040	2045	2050	2050	2060
		H6	H11	H16	H21	H26	R2	R7	R12	R17	R22	R27	R32	R37	R42
小学 校児 童数	西尾小	789	771	755	720	714	734	674	680	669	658	642	615	584	556
	花ノ木小	642	570	626	657	687	678	706	682	640	634	609	575	549	530
	八ツ面小	636	590	576	677	628	530	599	548	528	518	500	485	465	441
	鶴城小	543	633	611	698	724	770	650	657	654	637	618	601	578	551
	西野町小	339	237	283	299	260	309	273	236	226	223	219	222	214	206
	米津小	418	414	429	395	405	438	405	373	375	365	346	334	319	306
	中畑小	409	361	333	349	309	285	300	284	277	268	259	251	237	222
	平坂小	579	641	620	495	455	523	554	483	462	467	445	420	403	388
	矢田小	552	626	701	680	730	1,024	933	989	872	878	869	847	827	804
	寺津小	633	449	424	427	449	387	440	419	387	383	376	362	346	328
	福地南部小	398	385	352	351	332	319	273	279	265	259	253	248	240	226
	福地北部小	242	225	196	201	216	252	206	192	183	188	183	182	180	175
	室場小	398	285	213	214	207	208	222	210	197	197	190	184	178	172
	三和小	746	494	454	458	452	463	431	401	401	392	378	372	356	330
	一色中部小	458	436	441	460	430	486	383	396	396	394	390	382	366	347
	一色東部小	557	504	469	415	358	287	224	251	263	251	251	247	239	220
	一色西部小	399	292	290	311	324	292	214	221	229	220	220	221	220	206
	一色南部小	438	362	316	260	227	216	191	192	200	200	196	187	177	163
	横須賀小	509	433	432	445	444	437	403	389	381	373	365	365	350	326
	津平小	219	201	182	151	133	132	146	130	117	119	117	111	105	102
	荻原小	255	242	215	257	245	245	208	193	198	192	187	181	175	169
	吉田小	374	313	339	345	357	298	194	237	254	243	241	238	230	215
	白浜小	243	230	208	205	153	126	131	135	132	130	129	124	120	110
	幡豆小	554	497	460	440	389	374	258	329	333	320	311	299	287	272
	東幡豆小	392	330	297	244	235	181	154	161	168	167	163	161	153	139
	佐久島(前期)	22	14	10	16	13	16	2	12	18	12	12	12	12	12
	児童数計	11,744	10,535	10,232	10,170	9,876	10,010	9,174	9,079	8,825	8,688	8,469	8,226	7,910	7,516
中学 校生 徒数	西尾中	752	812	653	720	716	754	732	748	695	682	674	647	612	582
	鶴城中	1102	955	946	997	1066	1,027	1,045	951	905	902	872	844	817	785
	平坂中	779	779	817	834	778	797	956	968	773	770	772	740	721	694
	寺津中	297	327	205	214	204	224	190	260	213	210	210	201	193	184
	福地中	332	290	293	263	287	256	285	220	201	197	195	190	190	181
	東部中	558	525	362	335	300	311	348	299	274	275	267	260	258	244
	一色中	1017	922	769	736	702	654	642	466	525	518	506	500	491	469
	吉良中	855	814	666	664	681	631	628	526	545	537	525	518	502	478
	幡豆中	519	465	417	377	338	300	288	220	260	250	242	236	230	217
	佐久島(後期)	9	4	9	9	11	9	3	0	6	6	6	6	6	6
	生徒数計	6,220	5,893	5,137	5,149	5,083	4,963	5,117	4,658	4,397	4,347	4,269	4,142	4,020	3,840

※令和7年度(2025年度)は既に生まれている実数から算出しています。

※佐久島(前期)と佐久島(後期)について、令和2年度(2020年度)以前の数値は佐久島小学校及び佐久島中学校の数値を参照しています。

【小学校】

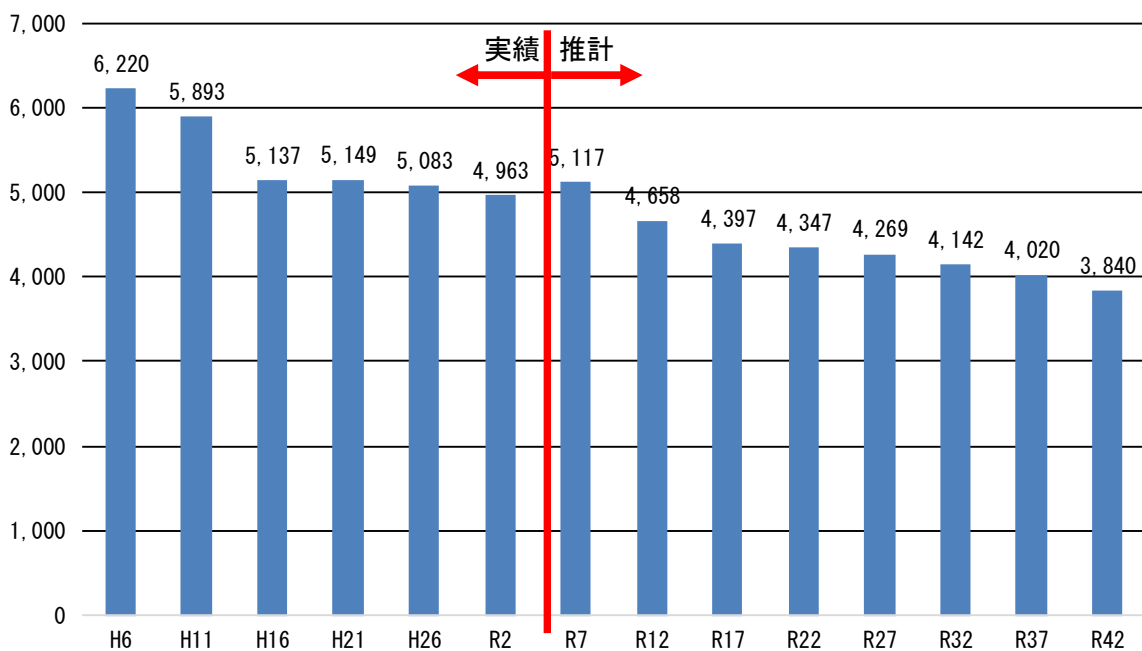
小学校の推計結果について、令和 7 年度以降は児童数が継続的に減少し、令和 42 年度には現在の規模の 3/4 程度まで減少する見込みです。



図：年度別児童数の推移(小学校)

【中学校】

中学校の推計結果について、令和 7 年度には一時的に生徒数が増加しますが、それ以降は減少が進み、令和 42 年度には現在の規模の 3/4 程度まで減少する見込みです。



図：年度別生徒数の推移(中学校)

＜学級数の推移＞

学級数について、平成 6 年度（1994 年度）から令和 2 年度（2020 年度）までは学校基本調査に基づく統計値、令和 7 年度（2025 年度）以降は児童生徒数から算出した推計値です。

表：学校別学級数の推移

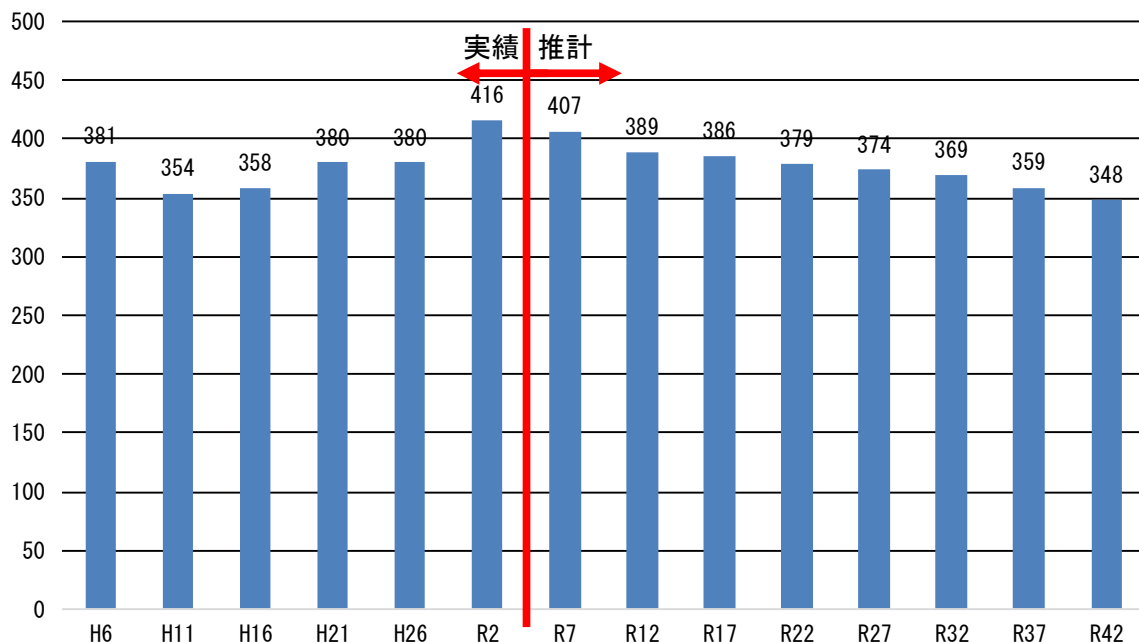
		これまでの推移						推計結果							
		1994	1999	2004	2009	2014	2020	2025	2030	2035	2040	2045	2050	2050	2060
		H6	H11	H16	H21	H26	R2	R7	R12	R17	R22	R27	R32	R37	R42
小学校教室数	西尾小	25	28	23	24	23	26	25	26	26	25	23	23	23	23
	花ノ木小	20	18	19	22	24	23	27	24	22	22	22	22	22	22
	八ツ面小	19	19	20	23	21	21	23	22	22	22	22	19	19	17
	鶴城小	17	19	19	22	26	27	24	23	23	23	23	23	23	23
	西野町小	11	9	13	13	13	16	15	13	13	12	12	13	10	10
	米津小	14	13	15	14	15	16	16	15	15	15	15	15	15	15
	中畑小	14	11	13	14	14	15	16	16	16	16	16	14	13	10
	平坂小	20	21	20	18	16	19	22	21	19	19	17	16	16	16
	矢田小	19	20	22	23	25	36	37	38	33	34	33	33	33	33
	寺津小	19	13	14	15	16	15	18	15	15	15	15	15	15	15
	福地南部小	12	13	13	13	14	14	14	14	14	14	14	14	11	10
	福地北部小	9	7	6	9	10	13	11	9	9	9	9	9	9	9
	室場小	13	10	8	8	7	10	12	9	9	9	9	9	9	9
	三和小	22	17	17	16	16	20	19	18	18	18	18	18	18	18
	一色中部小	16	15	16	17	16	18	16	16	16	16	16	16	16	16
	一色東部小	17	17	16	15	14	13	12	11	14	14	14	13	11	9
	一色西部小	12	11	10	14	14	14	11	11	11	8	8	9	8	8
	一色南部小	12	12	12	12	10	11	11	9	9	9	9	9	9	9
	横須賀小	17	14	15	18	17	19	17	17	17	17	17	17	17	17
	津平小	9	7	7	7	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
	荻原小	9	9	7	10	13	13	10	9	9	9	9	9	9	9
	吉田小	12	12	13	14	14	14	9	11	14	11	11	11	11	8
	白浜小	10	9	9	9	6	9	9	8	8	8	8	8	8	8
	幡豆小	18	16	16	14	14	15	14	15	15	15	15	15	15	15
	東幡豆小	12	11	12	13	11	8	8	8	8	8	8	8	8	8
	佐久島-前	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	学級数計	381	354	358	380	380	416	407	389	386	379	374	369	359	348
中学校教室数	西尾中	21	23	20	22	22	23	23	24	21	21	21	21	20	18
	鶴城中	29	26	27	30	32	30	32	28	28	28	28	25	25	25
	平坂中	21	23	24	26	24	24	30	30	25	26	26	24	23	23
	寺津中	9	9	6	7	8	10	9	12	9	9	9	9	9	9
	福地中	10	8	10	10	11	10	11	8	8	8	8	8	8	8
	東部中	15	15	11	11	11	11	13	11	11	11	11	11	11	10
	一色中	29	26	22	23	21	22	22	17	19	19	19	19	18	17
	吉良中	24	23	19	21	21	19	20	17	18	17	17	17	17	15
	幡豆中	15	13	15	13	12	10	10	7	10	10	9	8	8	8
	佐久島-後	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	学級数計	174	167	155	164	164	161	172	156	151	151	150	144	141	135

※令和 7 年度（2025 年度）は既に生まれている実数から算出しています。

※佐久島(前期)と佐久島(後期)について、令和 2 年度（2020 年度）以前の数値は佐久島小学校及び佐久島中学校の数値を参照しています。

【小学校】

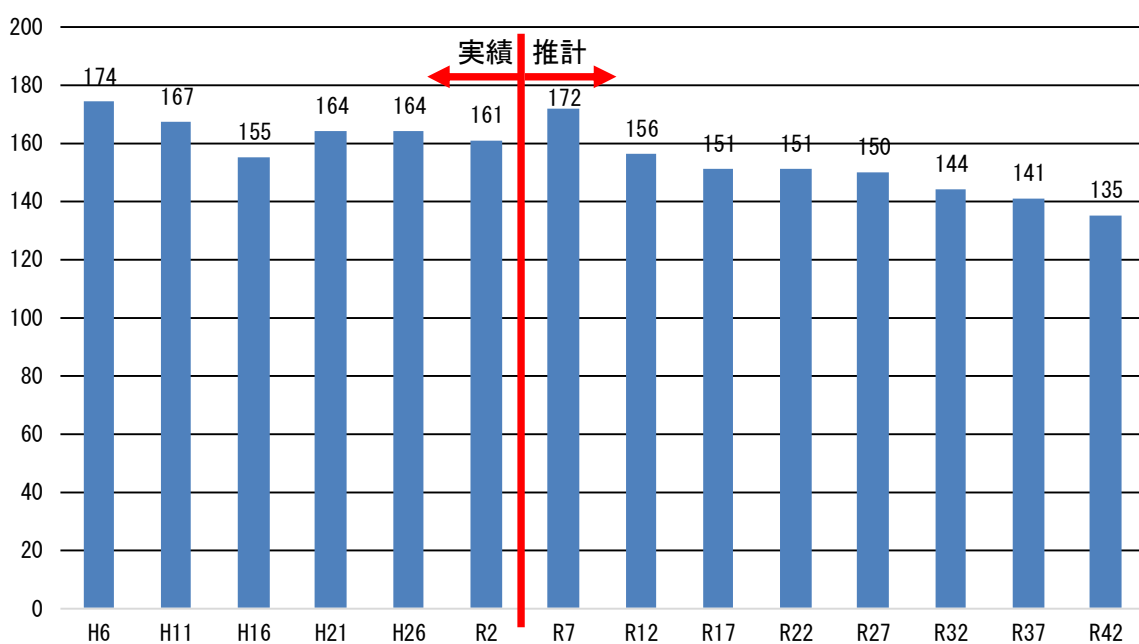
小学校の学級数について、将来的に減少が続き、現在から令和 42 年度にかけて 68 学級減少します。クラス数が減少することで空き教室が生じますので、将来的には他施設との複合化や規模を縮小した建て替えが必要となります。



図：年度別学級数の推移(小学校)

【中学校】

中学校の学級数について、令和 7 年度には一時的に増加しますが、それ以降は減少が続き、現在から令和 42 年度にかけて 26 学級減少します。クラス数が減少することで空き教室が生じますので、将来的には他施設との複合化や規模を縮小した建て替えが必要となります。

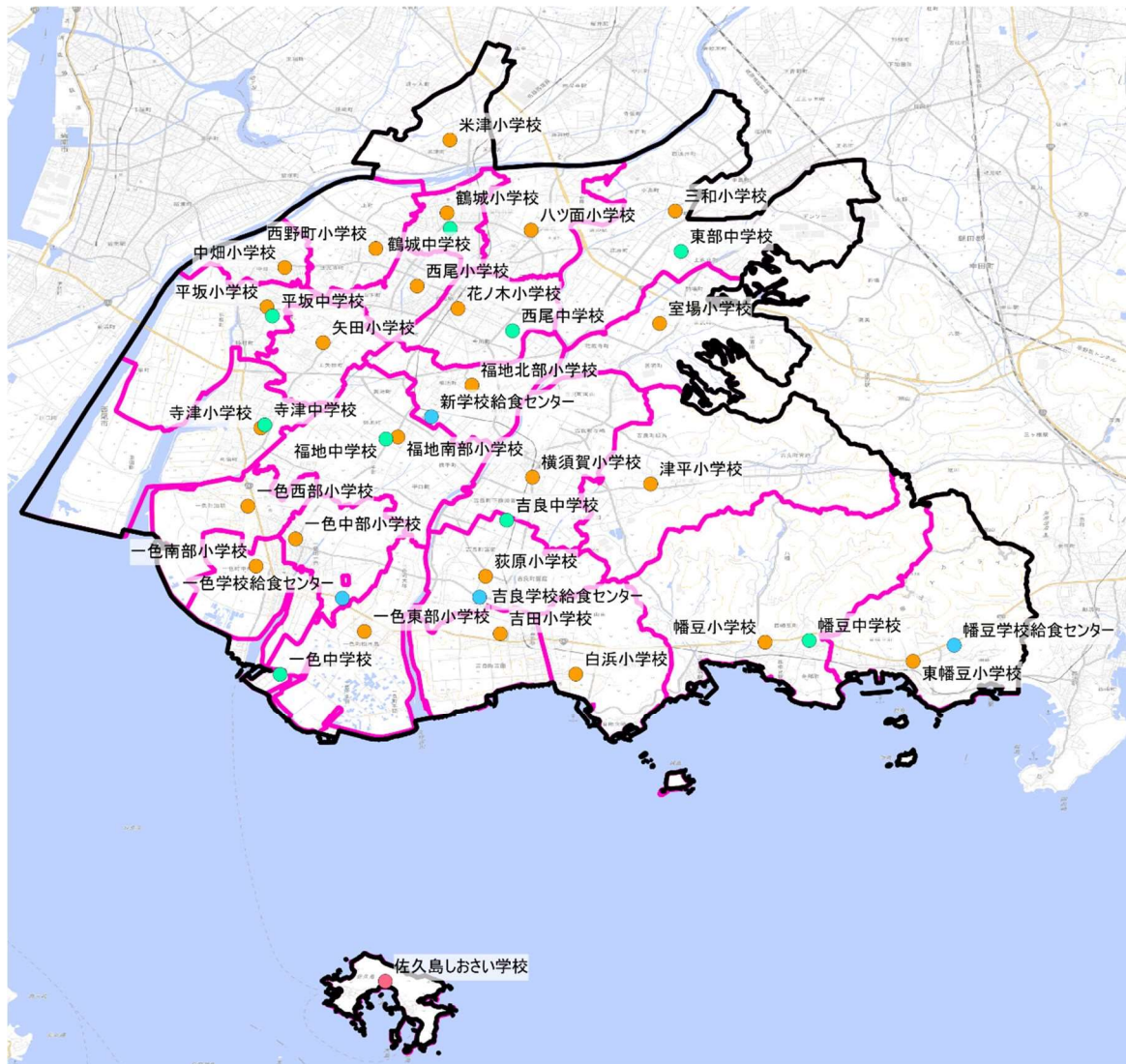


図：年度別学級数の推移(中学校)

(3) 学校施設の配置状況

本計画の対象となる小学校 25 校、中学校 9 校、義務教育学校（佐久島しおさい学校）1 校および学校給食センターの配置状況は以下のとおりです。

■対象施設の配置状況と校区



（国土地理院地図を基に加工）

＜地域別学校施設の状況＞

学校施設の状況（建物保有量、教室数、学校規模）を地域別に整理するにあたり、地域区分は「西尾市都市計画マスタープラン」（都市づくりの総合的な方針を示すもの）の生活行動圏を基本に、西尾・米津地区、平坂・寺津・福地地区、室場・三和地区、一色地区、吉良地区、幡豆地区の6地域に区分し、整理しました。



図：地域別構想の地区区分

※地区の名称を示すものであり、一部、小学校名とは異なる箇所があります。

（出典：「西尾市都市計画マスタープラン」（平成30年5月）P47）

地域区分	対象となる小・中・義務教育学校
西尾・米津地区	西尾小、花ノ木小、ハツ面小、鶴城小、西野町小、米津小、西尾中、鶴城中
平坂・寺津・福地地区	中畑小、平坂小、矢田小、寺津小、福地南部小、福地北部小、平坂中、寺津中、福地中
室場・三和地区	室場小、三和小、東部中
一色地区	一色中部小、一色東部小、一色西部小、一色南部小、一色中、佐久島しおさい
吉良地区	横須賀小、津平小、荻原小、吉田小、白浜小、吉良中
幡豆地区	幡豆小、東幡豆小、幡豆中

【学級数による学校規模】

- ・大規模校：19～30学級
- ・適正規模校：12～18学級
- ・小規模校：6～11学級（小学校）、3～11学級（中学校）

（出典：「公立小・中学校の国庫負担事業認定申請の手引き」文部科学省）

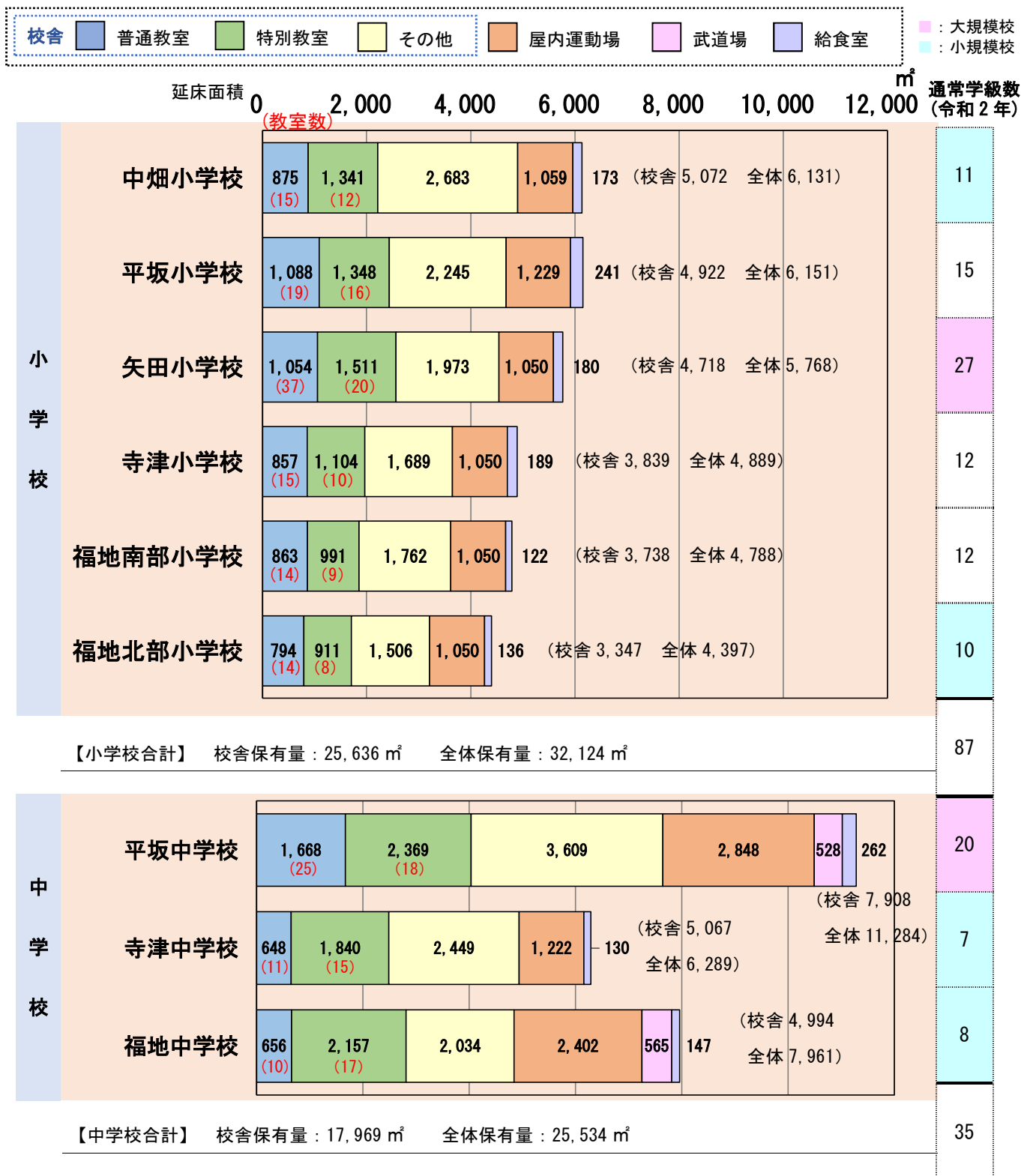
【西尾・米津地区】

- ・西尾小、花ノ木小、鶴城小、西尾中、鶴城中は大規模校となっています。
- ・大規模な学校が比較的多い地域となっています。



【平坂・寺津・福地地区】

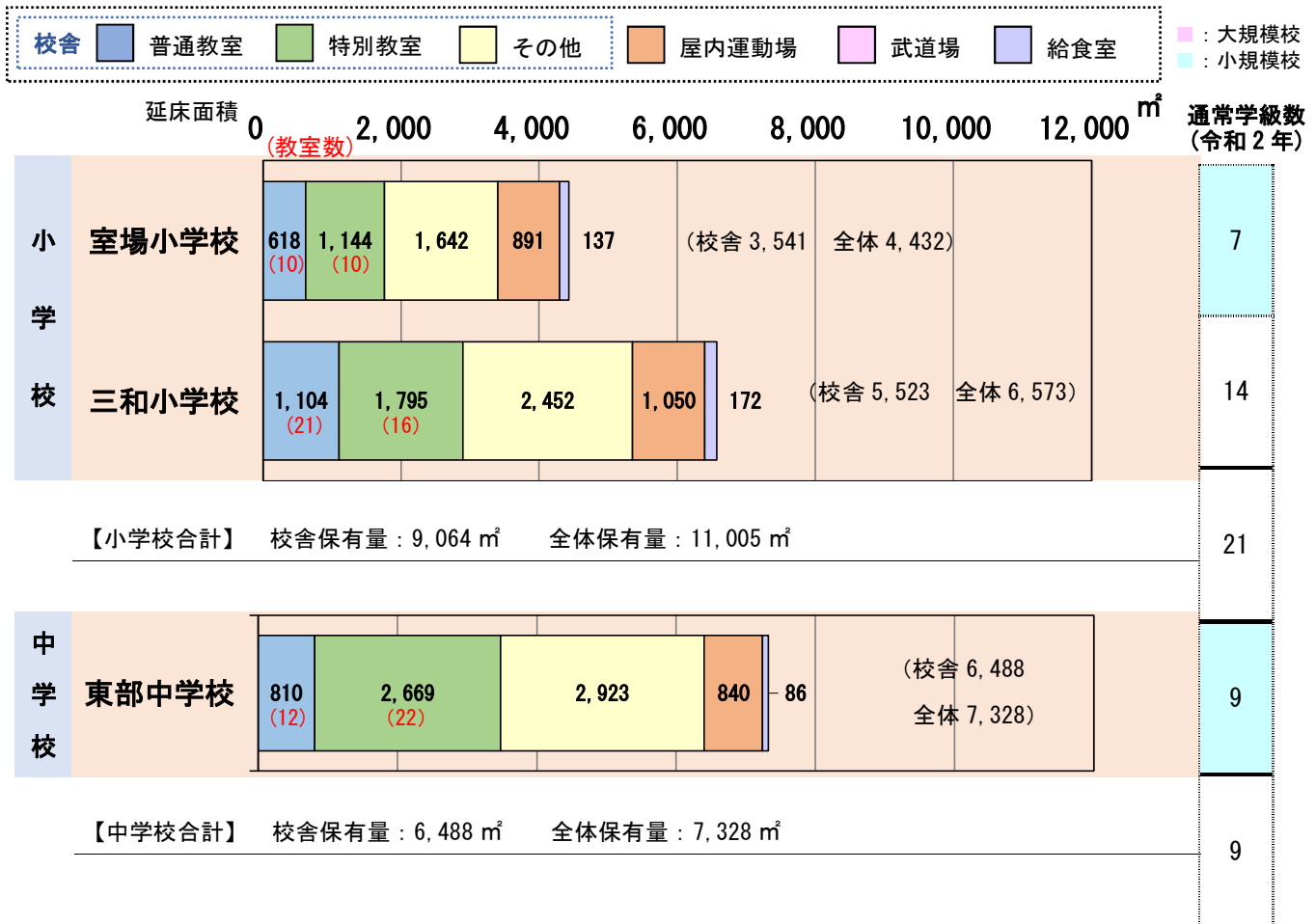
- ・ 矢田小、平坂中は大規模校となっています。
- ・ 中畑小、福地北部小、寺津中、福地中は小規模校となっています。
- ・ 学校により学級数に大きな差が見受けられます。



※矢田小学校には、上記以外にリース校舎が2棟あります。

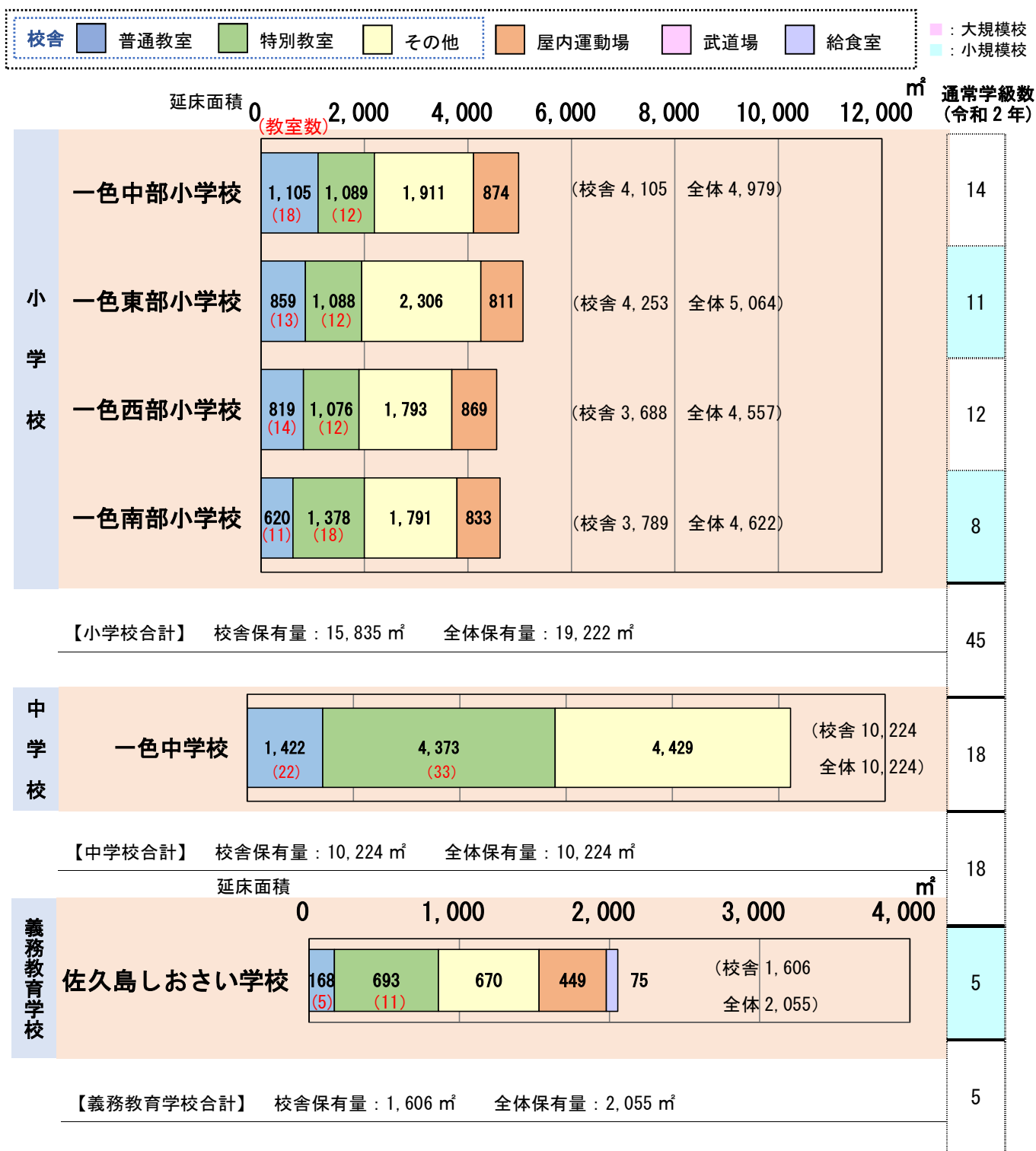
【室場・三和地区】

- ・室場小、東部中は小規模校となっています。
- ・小規模な学校が比較的多い地域となっています。



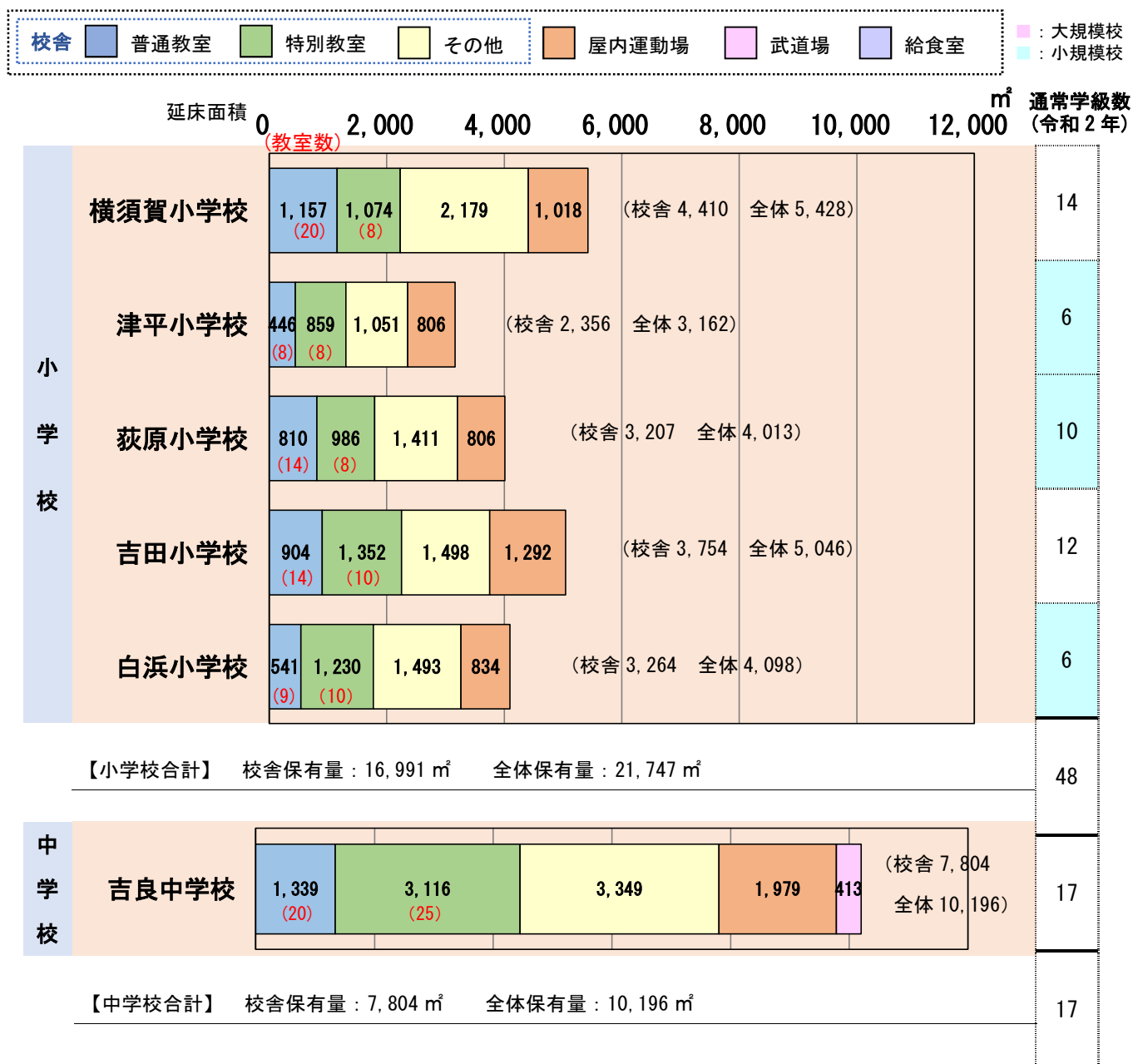
【一色地区】

- ・一色東部小、一色南部小、佐久島しおさい学校は小規模校となっています。
- ・小規模な学校が比較的多い地域となっています。



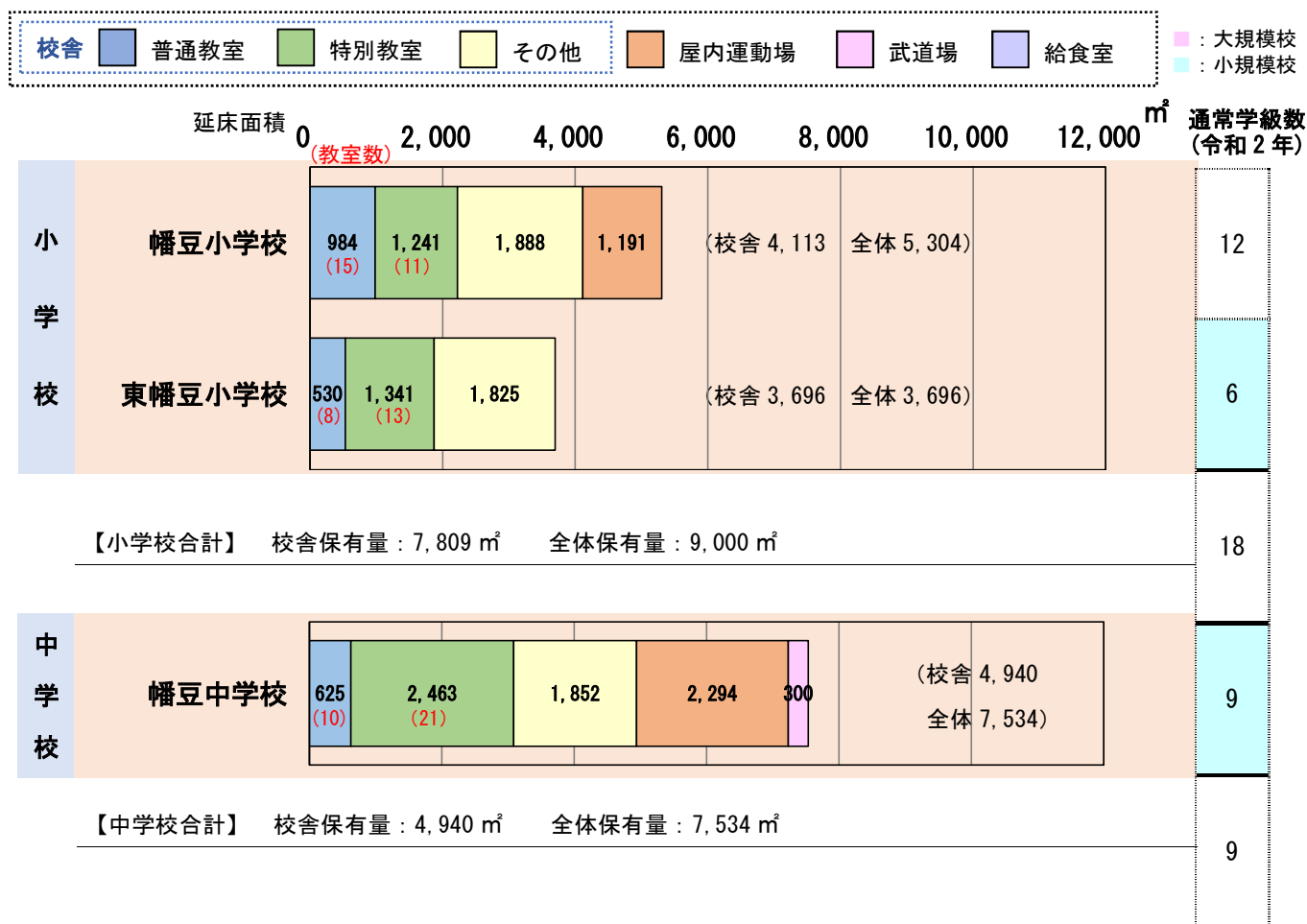
【吉良地区】

- ・津平小、荻原小、白浜小は小規模校となっています。
- ・小規模な学校が比較的多い地域となっています。



【幡豆地区】

- ・ 東幡豆小、幡豆中は小規模校となっています。
- ・ 小規模な学校が比較的多い地域となっています。



(4) 施設関連経費の推移

平成 27 年度（2015 年度）から令和元年度（2019 年度）までにかかった施設関連経費の 1 年当たりの平均額は、約 12 億円です。

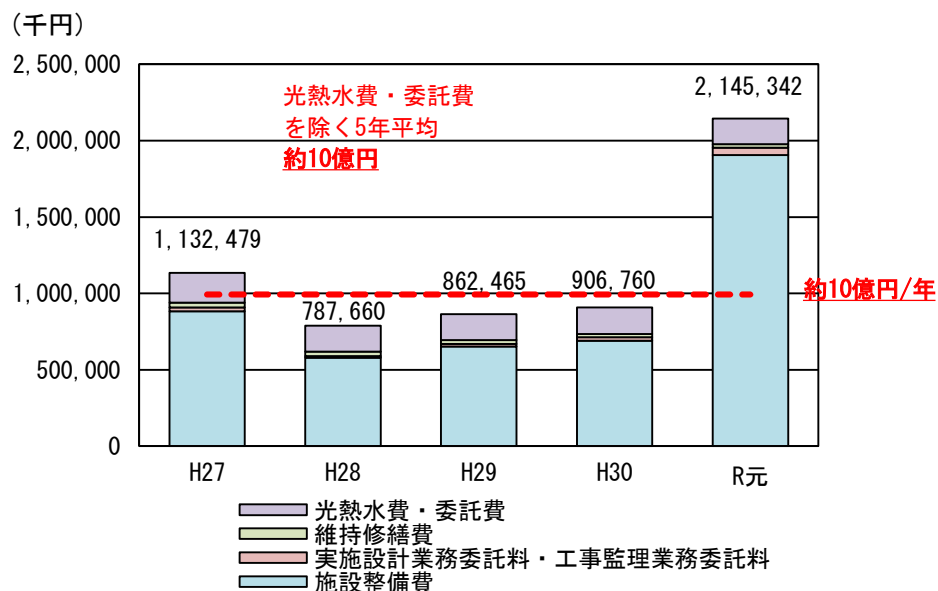
このうち、施設の維持更新コストと直接関係の無い光熱水費・委託費を除く、過去 5 年間の 1 年当たりの平均額は、約 10 億円となります。

将来の更新費の推計にあたり、この金額を予算上限の目安と考えます。

表：施設関連経費の推移

単位：(千円)

	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	5 年間の 平均
施設整備費	881,825	579,149	652,334	688,893	1,906,153	941,671
実施設計 業務委託料、 工事監理 業務委託料	26,325	10,423	15,735	23,104	47,151	24,547
維持修繕費	30,033	29,429	26,725	22,351	23,823	26,472
光熱水費・ 委託費	194,296	168,659	167,671	172,412	168,215	174,251
施設関連 経費合計	1,132,479	787,660	862,465	906,760	2,145,342	1,166,941
光熱水費・ 委託費を 除く合計	938,183	619,001	694,794	734,348	1,977,127	992,690

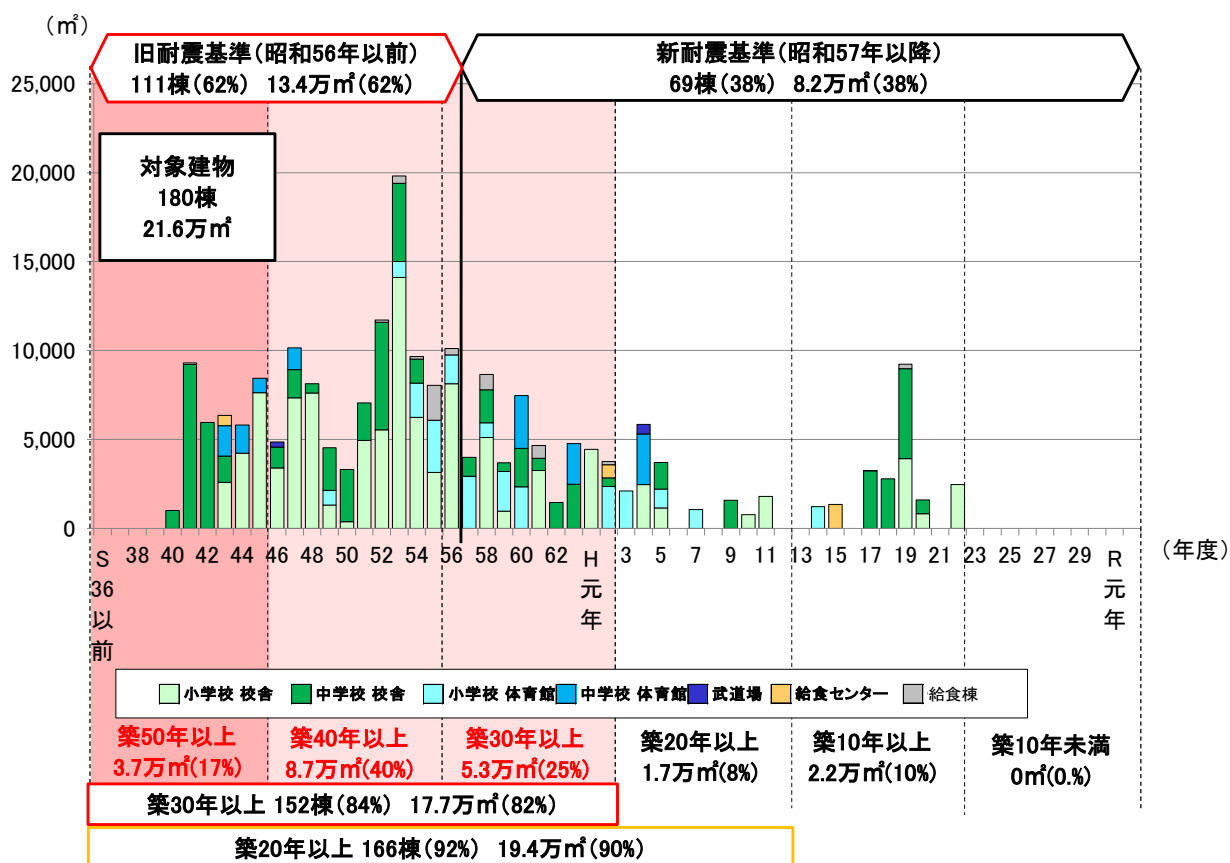


図：施設関連経費の推移グラフ

(5) 学校施設の保有量

本計画で対象となる施設のうち、旧耐震基準（昭和 56 年以前）による施設の延床面積は 13.4 万㎡で、対象施設の総面積である 21.6 万㎡※の 62%を占めています。

また、大規模修繕が必要とされる築 30 年以上の施設の延床面積は 17.7 万㎡で、全体の 82%を占めており、ほとんどの施設が大規模修繕の時期を迎えています。

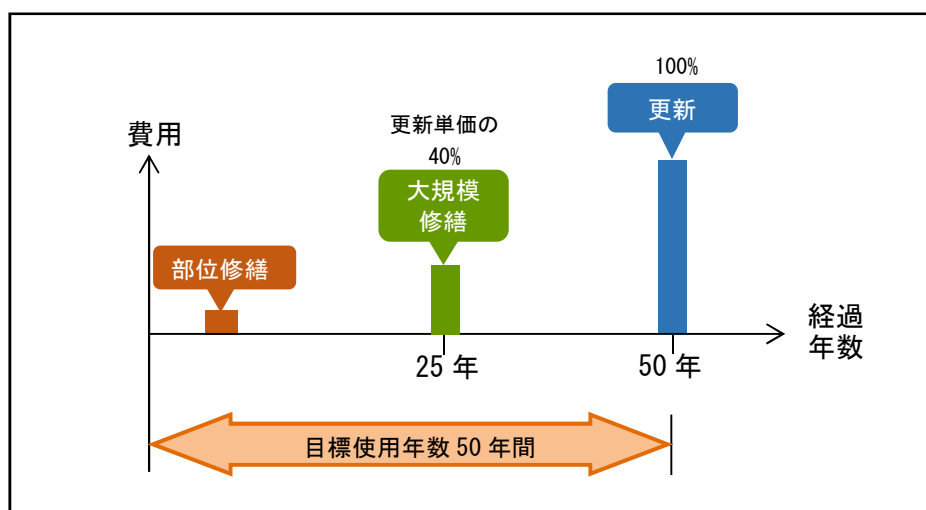


※令和 3 年度（2021 年度）開設予定の新学校給食センターを除く。

図：対象施設の整備状況

(6) 今後の維持・更新コスト(従来型)

施設を建築した後、25 年で大規模修繕を実施し、50 年で更新を行う従来型の更新サイクルを続けると仮定した場合の維持・更新コストを試算します。



図：従来型の維持管理イメージ

現状で支障が生じている部位や早急に対応する必要がある部位の修繕は、今後5年以内に、広範囲に劣化している部位の修繕は、今後10年以内に実施すると設定します。ただし、大規模修繕または更新を今後10年以内に実施する場合を除きます。

また、既に更新時期を過ぎている場合は、未実施工事を今後10年以内に実施すると設定します。

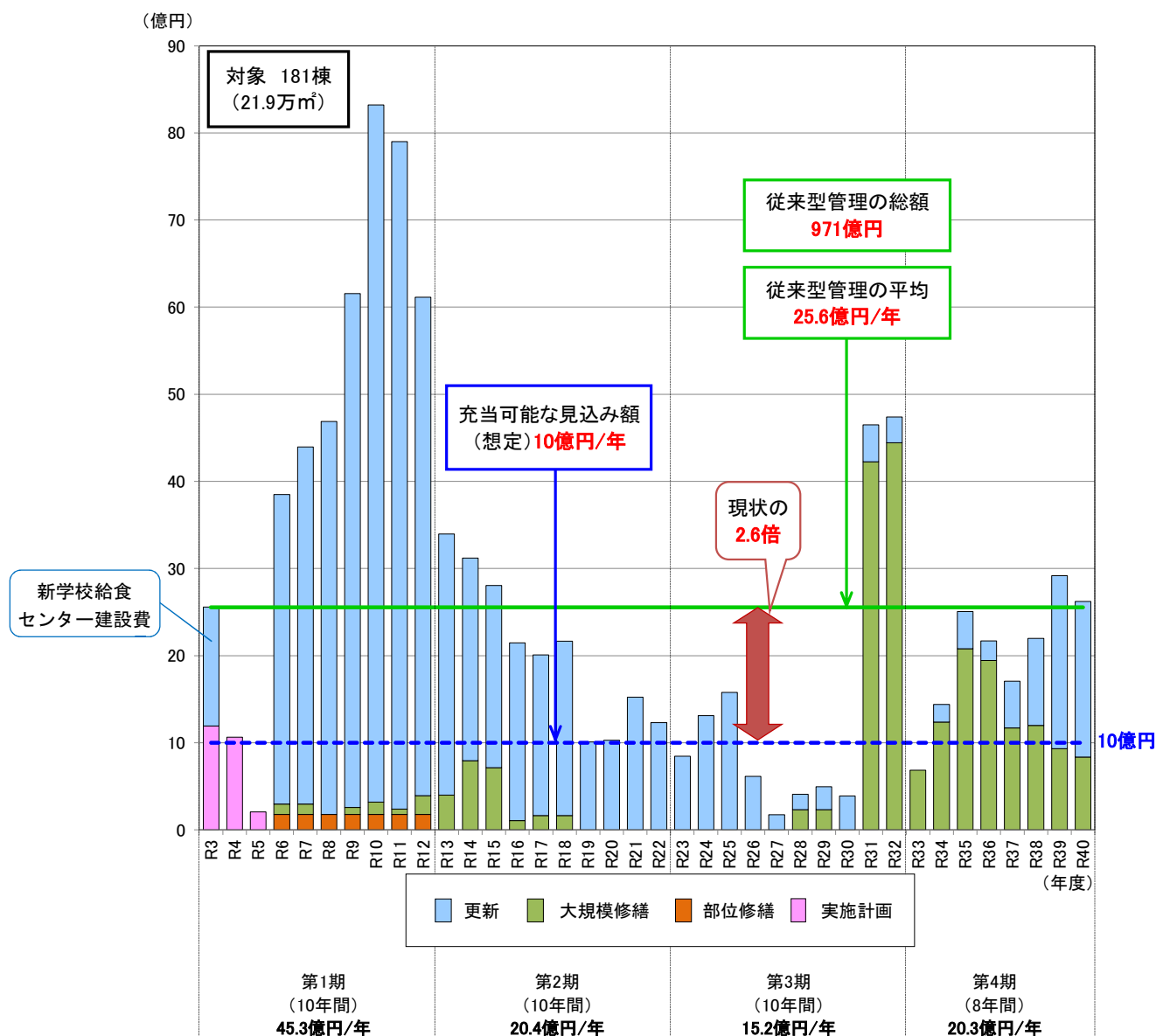
※大規模修繕の費用は、更新費の40%を想定します。これは、建物を構成する部位のうち「屋根、外壁、電気、機械」のコスト配分相当となり、内部仕上げ分は対象外とします。大規模修繕工事は、学校を供用させながら行う必要があるため、内部仕上げについては日常的な修繕で現状を維持するものとします。

表：部位のコスト配分

部位	コスト配分
1 屋根・屋上	5.1
2 外壁	17.2
3 内部仕上げ	22.4
4 電気設備	8.0
5 機械設備	7.3
計	60

⇒ 内部仕上げを除く
コスト配分の合計
約40%

(出典：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書 P26 H29.3 文部科学省)



図：今後の維持・更新コスト（従来型）の試算結果

施設の更新単価を 33 万円/㎡、大規模修繕の単価を 13.2 万円/㎡（更新単価の 40%）とした場合、今後 38 年間で 971 億円、年平均で 25.6 億円必要となります。平成 27 年度から令和元年度の施設関連経費の年平均である約 10 億円（光熱水費・委託費は除く。）の約 2.6 倍になります。

また、令和 3 年度から令和 12 年度の 10 年間は更新が集中するため、年平均約 45.3 億円のコストがかかることになります。これは、過去 5 年間の平均の約 4.5 倍のコストが 10 年続くということであり、市の財政事情からみても限りなく不可能に近いコストと言えます。

よって、上位計画の「西尾市公共施設等総合管理計画」の基本的な方針のひとつである長寿命化の実施方針に基づき維持・更新を進めることで、ライフサイクルコストを縮減するとともに、財政負担を平準化していくことが求められます。

2. 学校施設の老朽化状況の実態

(1) 劣化状況等の評価

学校施設の老朽化状況の実態を把握するため、専門家による点検を実施しました。施設の老朽化の状況を、以下の評価基準の判定基準により評価した結果を次頁に示します。

表：評価基準

部材	評価	判定基準
屋根・屋上	A	汚れている程度、改修後 10 年以内
	B	部分的にひび割れ、変質、排水不良等がある
	C	広範囲にひび割れや変質、雑草等が見られ、最上階天井に漏水跡がある
	D	広範囲に損壊、破断、剥がれ、幅広のひび割れ、排水不良があり、最上階天井に漏水跡がある
外壁	A	汚れている程度、改修から 10 年以内
	B	部分的にひび割れや変質、欠損等がある
	C	広範囲にひび割れや変質、錆、浮きなどがあり、小規模な漏水跡がある
	D	広範囲に剥落、亀裂、損壊、幅広なひび割れがあり、内部床に水たまり、漏水跡が複数箇所ある
内部仕上げ	A	改修から 20 年未満
	B	改修から 20 年～40 年
	C	改修から 40 年以上
	D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合
電気設備	A	改修から 20 年未満
	B	改修から 20 年～40 年
	C	改修から 40 年以上
	D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合
機械設備	A	改修から 20 年未満
	B	改修から 20 年～40 年
	C	改修から 40 年以上
	D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合

■老朽化状況の評価結果

表：小学校の老朽化状況（1/4）

 : 築50年以上
 : 築30年以上
 A : 概ね良好
 C : 広範囲に劣化
B : 部分的に劣化
D : 早急に対応する必要がある

建物基本情報							劣化状況評価					
番号	施設名	建物名	建物用途	保有量 (㎡)	建築年	築年数	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度 (100点満点)
1	西尾小学校	普通教室棟	校舎	942	S45	50	B	A	B	A	A	89
1	西尾小学校	普通教室棟	校舎	1,589	S46	49	A	B	B	A	B	80
1	西尾小学校	普通特別教室棟	校舎	1,832	S51	44	C	B	B	A	B	75
1	西尾小学校	給食棟	給食棟	260	S61	34	C	B	B	C	C	63
1	西尾小学校	管理棟	校舎	2,240	H1	31	B	B	B	B	B	75
1	西尾小学校	屋内運動場	体育館	1,313	H2	30	B	B	B	B	A	78
2	花ノ木小学校	管理・特別教室棟	校舎	1,295	S43	52	C	C	B	C	B	57
2	花ノ木小学校	屋内運動場	体育館	1,050	S55	40	A	B	C	B	A	67
2	花ノ木小学校	給食室	給食棟	422	S58	37	C	C	B	B	B	62
2	花ノ木小学校	普通教室棟	校舎	966	S59	36	B	C	A	B	C	70
2	花ノ木小学校	普通教室棟	校舎	2,208	H1	31	A	B	B	B	B	77
2	花ノ木小学校	特別教室棟・渡り廊下	校舎	835	H20	12	A	B	B	B	B	77
3	ハツ面小学校	管理教室棟	校舎	1,585	S46	49	A	A	C	A	C	70
3	ハツ面小学校	普通教室棟	校舎	1,403	S47	48	C	A	C	A	A	73
3	ハツ面小学校	特別教室棟	校舎	492	S48	47	A	B	B	A	B	80
3	ハツ面小学校	普通教室棟	校舎	1,059	S52	43	C	A	C	A	C	65
3	ハツ面小学校	給食室	給食棟	210	S55	40	B	B	C	B	C	58
3	ハツ面小学校	屋内運動場	体育館	1,050	S57	38	B	B	B	B	A	78
4	鶴城小学校	管理教室棟	校舎	4,177	S56	39	B	B	B	A	B	78
4	鶴城小学校	給食室	給食棟	170	S56	39	B	B	B	B	B	75
4	鶴城小学校	屋内運動場	体育館	1,050	S57	38	A	B	B	A	A	84
4	鶴城小学校	特別教室棟	校舎	515	H19	13	A	B	B	A	A	84
5	西野町小学校	管理教室棟	校舎	4,283	S58	37	C	C	C	C	C	40
5	西野町小学校	給食室	給食棟	197	S58	37	B	B	B	B	B	75
5	西野町小学校	屋内運動場	体育館	1,050	S59	36	B	C	C	B	A	55
6	米津小学校	管理教室棟	校舎	2,880	S53	42	C	B	B	B	A	75
6	米津小学校	給食室	給食棟	126	S53	42	B	C	B	B	B	65
6	米津小学校	特別教室棟	校舎	1,280	S54	41	B	B	B	A	B	78
6	米津小学校	屋内運動場	体育館	1,041	S54	41	A	B	B	A	A	84
7	中畑小学校	特別教室棟	校舎	1,496	S56	39	A	A	B	A	A	91
7	中畑小学校	給食室	給食棟	173	H2	30	B	B	B	B	B	75
7	中畑小学校	屋内運動場	体育館	1,059	H7	25	B	B	A	A	A	91
7	中畑小学校	管理教室棟	校舎	3,403	H19	13	B	C	B	B	B	65

※築年数：令和2年度（2020年度）時点の年数を示す。

表：小学校の老朽化状況（2/4）

 : 築50年以上
 : 築30年以上
 A : 概ね良好
 C : 広範囲に劣化
 B : 部分的に劣化
 D : 早急に対応する必要がある

建物基本情報							劣化状況評価					
番号	施設名	建物名	建物用途	保有量 (㎡)	建築年	築年数	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度 (100点満点)
8	平坂小学校	普通教室棟A	校舎	317	S44	51	-	A	A	A	A	100
8	平坂小学校	普通教室棟B	校舎	2,385	S45	50	C	B	C	A	B	62
8	平坂小学校	管理教室棟・渡り廊下	校舎	1,072	S47	48	B	C	B	A	A	71
8	平坂小学校	特別教室棟・渡り廊下	校舎	907	S48	47	B	B	B	A	A	81
8	平坂小学校	給食室	給食棟	241	S58	37	B	B	B	B	B	75
8	平坂小学校	屋内運動場	体育館	1,229	H14	18	B	C	B	B	B	65
9	矢田小学校	管理・特別教室棟	校舎	1,020	S44	51	A	C	C	A	A	60
9	矢田小学校	管理・特別教室棟	校舎	487	S48	47	C	C	C	A	A	55
9	矢田小学校	特別教室棟	校舎	805	S55	40	A	C	C	C	A	52
9	矢田小学校	特別教室棟	校舎	601	S55	40	C	C	C	B	A	52
9	矢田小学校	屋内運動場	体育館	1,050	H2	30	B	C	C	A	A	58
9	矢田小学校	普通教室棟	校舎	1,805	H11	21	B	B	B	B	B	75
10	寺津小学校	管理・普通教室棟	校舎	1,540	S55	40	B	C	B	C	C	56
10	寺津小学校	便所・階段	校舎	200	S55	40	B	C	B	B	C	61
10	寺津小学校	管理・特別教室棟	校舎	1,910	S56	39	B	B	B	A	C	74
10	寺津小学校	給食室	給食棟	189	S56	39	B	B	C	B	B	62
10	寺津小学校	屋内運動場	体育館	1,050	H3	29	B	B	B	A	A	81
11	福地南部小学校	普通教室棟	校舎	920	S49	46	C	A	B	A	B	83
11	福地南部小学校	管理教室棟	校舎	1,663	S51	44	C	A	C	A	A	73
11	福地南部小学校	特別教室棟	校舎	1,033	S52	43	C	B	B	A	B	75
11	福地南部小学校	給食室	給食棟	122	S52	43	B	B	C	B	B	62
11	福地南部小学校	屋内運動場	体育館	1,050	H5	27	C	B	C	A	A	65
12	福地北部小学校	普通教室棟	校舎	1,807	S53	42	B	B	C	A	A	68
12	福地北部小学校	特別教室棟	校舎	1,404	S54	41	B	B	C	A	A	68
12	福地北部小学校	給食室	給食棟	136	S54	41	B	B	B	B	B	75
12	福地北部小学校	屋内運動場	体育館	1,050	H3	29	B	B	B	A	A	81
13	室場小学校	管理・普通教室棟	校舎	2,637	S53	42	C	A	B	B	B	79
13	室場小学校	給食室	給食棟	137	S53	42	A	B	B	B	B	77
13	室場小学校	特別教室棟	校舎	767	H4	28	B	B	B	B	C	71
13	室場小学校	屋内運動場	体育館	891	S53	42	B	B	B	A	A	81
14	三和小学校	教室棟	校舎	679	S43	52	B	B	B	B	B	75
14	三和小学校	管理・特別教室棟	校舎	1,678	S44	51	C	B	C	A	A	65
14	三和小学校	特別教室棟	校舎	1,262	S52	43	B	C	C	A	A	58
14	三和小学校	屋内運動場	体育館	1,050	S60	35	C	C	C	A	A	55
14	三和小学校	普通教室棟	校舎	1,904	S61	34	C	C	C	A	A	55

※築年数：令和2年度（2020年度）時点の年数を示す。

表：小学校の老朽化状況（3/4）

A : 概ね良好 C : 広範囲に劣化
B : 部分的に劣化 D : 早急に対応する必要がある
 : 築50年以上 : 築30年以上

建物基本情報							劣化状況評価					
番号	施設名	建物名	建物用途	保有量 (㎡)	建築年	築年数	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度 (100点満点)
15	一色中部小学校	教室棟	校舎	2,446	S53	42	A	C	C	A	C	53
15	一色中部小学校	管理棟	校舎	1,659	S54	41	A	C	C	A	A	60
15	一色中部小学校	屋内運動場	体育館	874	S54	41	A	C	C	A	A	60
16	一色東部小学校	管理教室棟A	校舎	860	S45	50	C	A	B	A	A	86
16	一色東部小学校	管理教室棟B	校舎	399	S52	43	C	B	B	B	A	75
16	一色東部小学校	管理教室棟C	校舎	263	S53	42	C	A	B	A	A	86
16	一色東部小学校	屋内運動場	体育館	811	S58	37	C	B	C	A	A	65
16	一色東部小学校	会議室	校舎	251	S58	37	C	B	B	B	B	72
16	一色東部小学校	教室棟	校舎	2,480	H22	10	B	C	B	B	B	65
17	一色西部小学校	教室棟	校舎	612	S43	52	B	B	B	B	B	75
17	一色西部小学校	教室棟	校舎	1,205	S44	51	C	B	C	A	C	58
17	一色西部小学校	普通教室棟	校舎	387	S49	46	A	C	C	A	A	60
17	一色西部小学校	普通教室棟	校舎	385	S50	45	A	B	B	A	A	84
17	一色西部小学校	管理棟	校舎	1,099	S53	42	B	C	C	A	A	58
17	一色西部小学校	屋内運動場	体育館	869	S55	40	C	C	C	A	A	55
18	一色南部小学校	教室棟A	校舎	1,154	S47	48	B	B	B	A	A	81
18	一色南部小学校	教室棟B	校舎	518	S48	47	B	B	B	A	A	81
18	一色南部小学校	教室・管理棟	校舎	2,117	S48	47	B	B	B	A	A	81
18	一色南部小学校	屋内運動場	体育館	833	S49	46	C	B	B	B	A	75
19	横須賀小学校	教室・管理棟	校舎	2,099	S47	48	C	C	C	A	B	52
19	横須賀小学校	特別教室棟	校舎	602	S48	47	B	C	C	A	A	58
19	横須賀小学校	屋内運動場	体育館	1,018	S55	40	C	A	A	A	B	92
19	横須賀小学校	教室棟	校舎	1,445	H4	28	C	B	B	B	B	72
19	横須賀小学校	渡り廊下	校舎	264	H4	28	C	B	B	B	B	72
20	津平小学校	管理・教室棟A	校舎	1,800	S52	43	B	B	B	A	B	78
20	津平小学校	管理・教室棟B	校舎	556	S56	39	A	B	B	A	B	80
20	津平小学校	屋内運動場	体育館	806	S56	39	C	B	B	A	A	78
21	荻原小学校	管理・特別・普通教室棟	校舎	1,458	S51	44	B	B	C	A	A	68
21	荻原小学校	屋内運動場	体育館	806	S56	39	A	C	B	A	A	73
21	荻原小学校	特別教室棟	校舎	585	S58	37	A	C	C	A	A	60
21	荻原小学校	教室棟	校舎	1,164	H5	27	B	B	B	B	B	75
22	吉田小学校	管理・普通教室棟A	校舎	1,541	S53	42	A	C	C	A	A	60
22	吉田小学校	管理・普通教室棟B	校舎	1,440	S53	42	C	C	B	B	B	62
22	吉田小学校	屋内運動場	体育館	1,292	S60	35	C	C	B	A	A	68
22	吉田小学校	特別教室棟	校舎	773	H10	22	B	B	B	B	B	75

※築年数：令和2年度（2020年度）時点の年数を示す。

表：小学校の老朽化状況（4/4）

 : 築50年以上
 : 築30年以上
 A : 概ね良好
 C : 広範囲に劣化
B : 部分的に劣化
D : 早急に対応する必要がある

建物基本情報							劣化状況評価					
番号	施設名	建物名	建物用途	保有量 (㎡)	建築年	築年数	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度 (100点満点)
23	白浜小学校	普通・特別教室・管理棟	校舎	1,909	S54	41	C	C	C	A	C	48
23	白浜小学校	教室棟	校舎	1,355	S61	34	B	C	C	A	A	58
23	白浜小学校	屋内運動場	体育館	834	S57	38	C	C	C	A	A	55
24	幡豆小学校	教室管理棟	校舎	1,624	S47	48	C	C	B	A	A	68
24	幡豆小学校	教室棟	校舎	2,489	S48	47	B	C	B	A	B	68
24	幡豆小学校	屋内運動場	体育館	1,191	S59	36	B	B	B	A	B	78
25	東幡豆小学校	管理・教室棟	校舎	3,457	S45	50	B	C	C	A	A	58
25	東幡豆小学校	器具庫棟	校舎	239	S46	49	C	C	B	A	A	68

※築年数：令和2年度（2020年度）時点の年数を示す。

表：中学校の老朽化状況（1/2）

 ：築50年以上
 ：築30年以上
 A：概ね良好
 C：広範囲に劣化
B：部分的に劣化
D：早急に対応する必要がある

建物基本情報							劣化状況評価					
番号	施設名	建物名	建物用途	保有量 (㎡)	建築年	築年数	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度 (100点満点)
1	西尾中学校	管理・教室棟・倉庫	校舎	2,228	S41	54	C	B	C	C	B	54
1	西尾中学校	屋内運動場	体育館	868	S43	52	A	B	B	B	B	77
1	西尾中学校	部室	校舎	236	H2	30	B	C	B	B	B	65
1	西尾中学校	特別教室棟	校舎	1,497	H5	27	B	B	B	B	B	75
1	西尾中学校	給食室	給食棟	245	H19	13	A	B	B	B	B	77
1	西尾中学校	教室棟2棟	校舎	4,479	H19	13	A	B	B	B	B	77
1	西尾中学校	昇降口渡り廊下棟	校舎	773	H20	12	B	B	B	B	B	75
2	鶴城中学校	教室棟	校舎	1,879	S52	43	C	C	B	A	A	68
2	鶴城中学校	給食室	給食棟	152	S53	42	C	C	B	B	B	62
2	鶴城中学校	給食室	給食棟	16	H17	15	C	C	B	B	B	62
2	鶴城中学校	特別教室棟A	校舎	1,056	S57	38	C	C	A	A	A	78
2	鶴城中学校	部室	校舎	216	S58	37	B	B	B	B	B	75
2	鶴城中学校	特別教室棟B	校舎	486	S59	36	C	A	A	A	A	95
2	鶴城中学校	教室棟	校舎	2,927	H17	15	B	C	B	B	C	61
2	鶴城中学校	特別教室棟・渡り廊下3棟	校舎	2,799	H18	14	B	B	B	B	C	71
3	平坂中学校	管理教室棟	校舎	2,408	S49	46	D	C	C	A	C	45
3	平坂中学校	特別教室・普通教室棟	校舎	2,930	S50	45	C	C	C	A	A	55
3	平坂中学校	特別教室棟	校舎	1,457	S62	33	B	C	C	A	B	55
3	平坂中学校	普通教室棟	校舎	801	S63	32	C	B	B	B	B	72
3	平坂中学校	屋内運動場	体育館	2,848	H4	28	D	C	C	A	A	53
3	平坂中学校	武道場	武道場	528	H4	28	B	B	B	B	B	75
3	平坂中学校	倉庫・部室	校舎	312	H17	15	B	B	B	B	B	75
4	寺津中学校	屋内運動場	体育館	1,222	S47	48	B	C	C	A	A	58
4	寺津中学校	管理教室棟	校舎	2,072	S53	42	A	C	C	A	B	57
4	寺津中学校	特別教室棟	校舎	1,356	S54	41	A	B	C	B	C	60
4	寺津中学校	特別教室棟	校舎	1,403	S63	32	D	B	B	B	C	65
4	寺津中学校	部室	校舎	236	H2	30	B	C	B	B	B	65
5	福地中学校	教室棟	校舎	1,154	S46	49	C	C	C	A	A	55
5	福地中学校	管理教室棟	校舎	1,575	S47	48	C	C	C	A	B	52
5	福地中学校	特別教室棟	校舎	525	S48	47	A	C	C	A	C	53
5	福地中学校	給食室	給食棟	147	S55	40	C	B	B	B	C	68
5	福地中学校	屋内運動場・武道場	体育館	2,967	S60	35	C	C	C	A	B	52
5	福地中学校	特別教室棟	校舎	1,593	H9	23	C	B	B	B	B	72

※築年数：令和2年度（2020年度）時点の年数を示す。

表：中学校の老朽化状況（2/2）

 ：築50年以上
 ：築30年以上
 A：概ね良好
 C：広範囲に劣化
B：部分的に劣化
D：早急に対応する必要がある

建物基本情報							劣化状況評価					
番号	施設名	建物名	建物用途	保有量 (㎡)	建築年	築年数	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度 (100点満点)
6	東部中学校	管理教室棟 A	校舎	1,012	S40	55	B	B	B	C	C	66
6	東部中学校	管理教室棟 B	校舎	1,587	S41	54	B	B	B	C	C	66
6	東部中学校	給食室	給食棟	86	S41	54	B	B	B	C	B	70
6	東部中学校	教室棟	校舎	952	S42	53	B	B	B	B	B	75
6	東部中学校	屋内運動場・部室	体育館	840	S43	52	C	C	B	B	B	62
6	東部中学校	特別教室棟	校舎	1,852	S60	35	B	B	B	A	A	81
6	東部中学校	昇降口・渡り廊下・便所	校舎	313	S60	35	C	B	B	A	A	78
6	東部中学校	教室棟・渡り廊下	校舎	453	S61	34	C	A	B	A	A	86
6	東部中学校	部室	校舎	233	S61	34	B	B	C	B	B	62
7	一色中学校	普通教室棟	校舎	2,093	S51	44	B	C	C	A	C	51
7	一色中学校	昇降口	校舎	200	S52	43	C	B	B	B	B	72
7	一色中学校	普通教室棟	校舎	2,412	S52	43	C	C	C	A	A	55
7	一色中学校	特別教室棟	校舎	1,542	S52	43	C	B	C	A	A	65
7	一色中学校	特別教室棟	校舎	583	S53	42	A	A	C	A	A	78
7	一色中学校	特別教室棟	校舎	1,735	S53	42	A	B	C	A	D	59
7	一色中学校	管理棟	校舎	1,659	S58	37	B	C	C	A	A	58
8	吉良中学校	特別教室棟	校舎	1,474	S43	52	C	C	C	B	D	41
8	吉良中学校	教室棟 A	校舎	1,327	S41	54	C	C	C	B	B	49
8	吉良中学校	教室棟 B	校舎	1,548	S42	53	C	C	C	B	B	49
8	吉良中学校	管理・特別教室棟	校舎	3,144	S42	53	C	B	C	B	D	51
8	吉良中学校	渡り廊下2棟	校舎	311	S42	53	C	B	C	B	D	51
8	吉良中学校	屋内運動場	体育館	1,592	S44	51	C	C	C	A	A	55
8	吉良中学校	卓球場	体育館	800	S45	50	B	B	B	B	C	71
9	幡豆中学校	管理教室棟	校舎	2,146	S41	54	B	B	B	B	B	75
9	幡豆中学校	教室棟	校舎	1,086	S41	54	A	B	B	B	B	77
9	幡豆中学校	特別教室棟	校舎	841	S41	54	C	B	B	B	B	72
9	幡豆中学校	武道場	武道場	300	S46	49	B	B	B	B	B	75
9	幡豆中学校	屋内運動場	体育館	2,294	S63	32	B	B	B	A	A	81
9	幡豆中学校	自転車置場	校舎	279	S63	32	B	B	B	B	B	75
9	幡豆中学校	ものづくり棟	校舎	588	H19	13	B	B	A	B	B	84

※築年数：令和2年度（2020年度）時点の年数を示す。

表：義務教育学校の老朽化状況

 : 築50年以上 : 築30年以上 A : 概ね良好 B : 部分的に劣化 C : 広範囲に劣化 D : 早急に対応する必要がある

建物基本情報							劣化状況評価					
番号	施設名	建物名	建物用途	保有量 (㎡)	建築年	築年数	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度 (100点満点)
1	佐久島しおさい学校	教室・管理棟A	校舎	792	S55	40	A	C	C	A	A	60
1	佐久島しおさい学校	屋内運動場	体育館	449	S61	34	A	B	B	A	A	84
1	佐久島しおさい学校	教室・管理棟B	校舎	814	S55	40	C	B	B	C	B	67

※築年数 : 令和2年度(2020年度)時点の年数を示す。

表：給食センター老朽化状況

 : 築50年以上 : 築30年以上 A : 概ね良好 B : 部分的に劣化 C : 広範囲に劣化 D : 早急に対応する必要がある

建物基本情報							劣化状況評価					
番号	施設名	建物名	建物用途	保有量 (㎡)	建築年	築年数	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度 (100点満点)
1	一色学校給食センター	調理場	給食センター	591	S43	52	C	C	C	C	C	40
2	吉良学校給食センター	調理場	給食センター	1,360	H15	17	B	B	B	B	B	75
3	幡豆学校給食センター	調理場	給食センター	756	H2	30	B	B	B	B	B	75
4	新学校給食センター	調理場	給食センター	3,536	R3	-	A	A	A	A	A	100

※築年数 : 令和2年度(2020年度)時点の年数を示す。

第7次西尾市総合計画・実施計画において改修が予定されている建物については、改修された結果を令和6年度以降の試算に反映するために、試算上の評価を見直す必要があります。試算上の評価を見直した建物は、以下のとおりです。

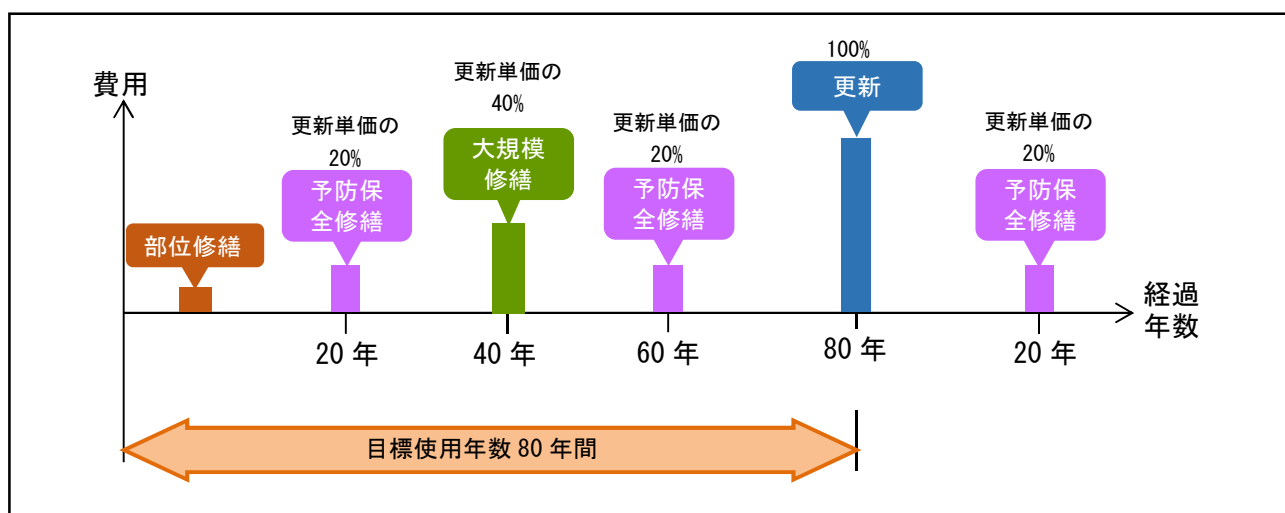
表：試算上の評価を見直した建物

番号	施設名	建物名	建物用途	保有量 (㎡)	建築年	築年数	見直し	
							部位	評価
17	一色西部小学校	普通教室棟	校舎	387	S49	46	外壁	C→A
17	一色西部小学校	普通教室棟	校舎	385	S50	45	外壁	B→A
17	一色西部小学校	管理棟	校舎	1,099	S53	42	外壁	C→A
3	平坂中学校	管理教室棟	校舎	2,408	S49	46	屋根・屋上	D→A
							外壁	C→A
3	平坂中学校	普通教室棟	校舎	801	S63	32	屋根・屋上	C→A
							外壁	B→A
4	寺津中学校	特別教室棟	校舎	1,403	S63	32	屋根・屋上	D→A
5	福地中学校	教室棟	校舎	1,154	S46	49	屋根・屋上	C→A
5	福地中学校	管理教室棟	校舎	1,575	S47	48	屋根・屋上	C→A
5	福地中学校	給食室	給食棟	147	S55	40	屋根・屋上	C→A
7	一色中学校	管理棟	校舎	1,659	S58	37	外壁	C→A

(2) 今後の維持・更新コスト（長寿命化型）

施設の更新を中心に行う従来型から長寿命化型に切り替えていくためには、計画的に機能の向上と回復を図る改修や修繕を建物全体で実施する必要があります。

「西尾市公共施設等総合管理計画」における長寿命化の実施方針をひまえ、機能を継続する施設に対して、建築後 20 年・60 年で予防保全修繕、40 年で大規模修繕、80 年で更新する長寿命型の管理を行う場合の維持・更新コストを試算します。



図：長寿命化型の維持管理のイメージ

なお、現状で支障が生じている部位（劣化状況評価のCまたはD）について、D評価の部位は今後 5 年以内に修繕を、C評価の部位は今後 10 年以内に修繕を実施すると設定します。ただし、大規模修繕または更新を今後 10 年以内に実施する場合を除きます。

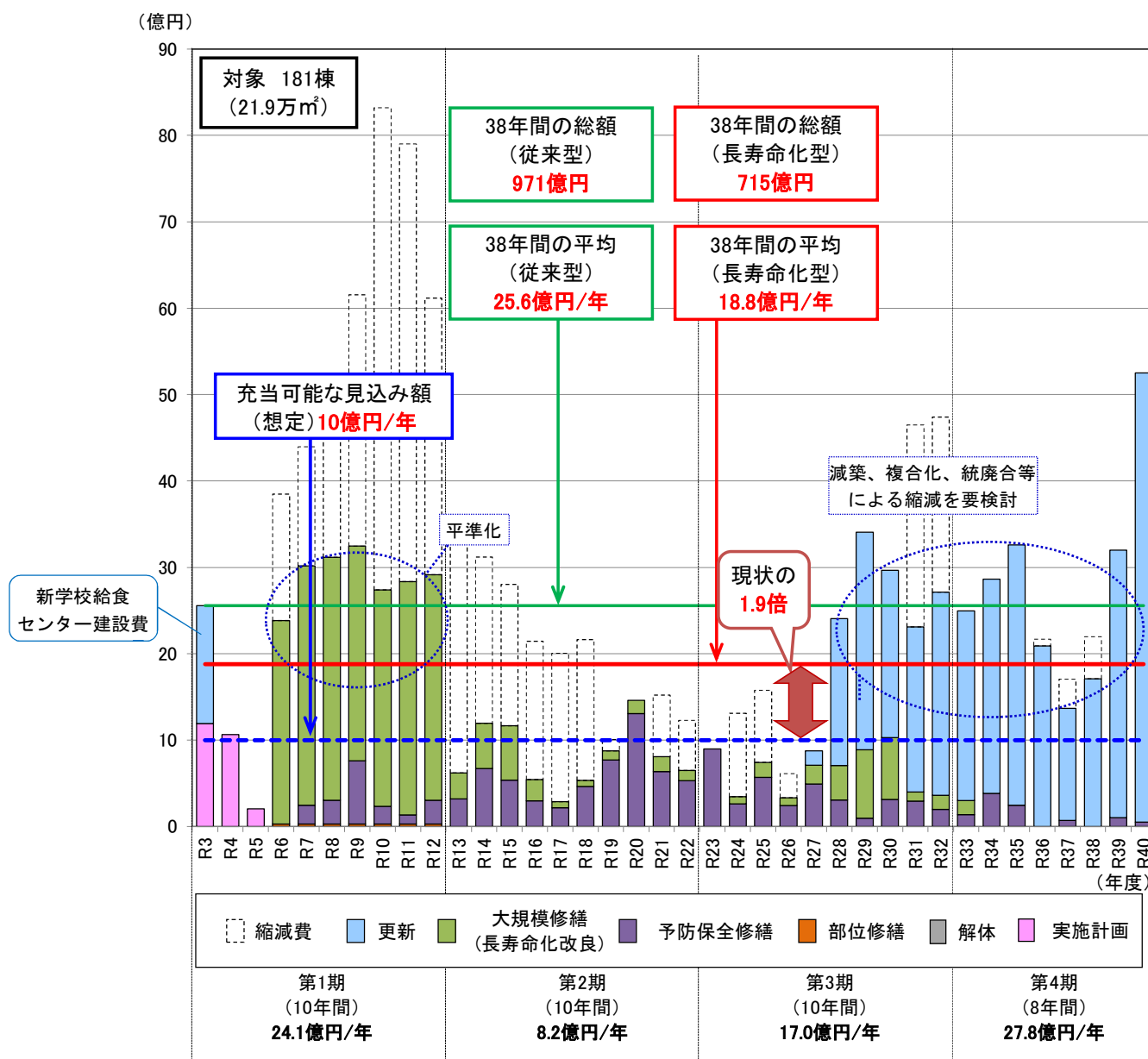
また、既に大規模修繕または更新の実施時期を過ぎている場合は、未実施の工事を今後 10 年以内に実施すると設定します。ただし、直近 10 年以内に屋根・屋上や外壁の改修を行っている場合、大規模修繕は実施済みとします。

■参考：長寿命化改良事業の補助要件について

築 40 年目で実施する大規模修繕は「長寿命化改良事業」に位置付けられます。

	長寿命化改良事業	大規模改造（老朽）事業
築年数	40年以上	20年以上
使用予定年数	30年以上	30年未満でも可
改修範囲	原則建物1棟全体 ※更新済みのものや将来、計画的に更新することが決まっているものは除く	内部・外部のいずれかの施工割合が70%以上、もう一方が50%以上
構造体の長寿命化	必ず実施	実施しなくてもよい
ライフラインの更新	必ず実施	実施しなくてもよい
その他長寿命化に必要な工事	原則実施	実施しなくてもよい

（出典：公立学校施設における計画策定について P10 H30.4 文部科学省）



図：今後の維持・更新コスト（長寿命化型）の試算結果

施設の更新単価を 33 万円/㎡、大規模修繕（長寿命化改良）の単価を 13.2 万円/㎡（更新単価の 40%）、予防保全修繕の単価を 66,000 円/㎡（更新単価の 20%）とした場合、従来型から長寿命化型にシフトすることで、今後 38 年間の維持・更新コストは総額 715 億円、年平均で約 18.8 億円となり、従来型と比較して総額 256 億円、年平均で 6.8 億円の縮減効果が得られる結果となりました。

しかし、施設関連経費の年平均である 10 億円（光熱水費・委託費は除く。）と比べると、現状の 1.9 倍の費用が必要となることから、学校規模の適正化に配慮して、統合や減築等を検討することにより、維持・更新コストを縮減していく必要があります。

第4章 学校施設の基本的な方針

1. 学校施設の規模・配置計画等の方針

学校施設の予防保全修繕や大規模修繕を計画的に実施し、施設の長寿命化を図るとともに、保有総量を縮減し、将来の財政負担を軽減するための学校施設の長寿命化の基本方針および規模・配置計画の方針を以下の通りとします。

(1) 学校施設の長寿命化計画の基本方針

公共施設等総合管理計画の基本方針	①人口減少に伴って、機能を維持する方策を講じながら、公共施設の保有総量を段階的に圧縮するため、原則として、新たな公共施設は建設しない。ただし、政策上、新たな公共施設の建設を計画した場合、既存施設の廃止を進めることで、施設の保有総量の抑制を図るものとする。 ②現有の公共施設が更新（建替）時期を迎える場合、機能の優先順位に基づき施設維持の可否を決め、優先度の低い施設は原則として、すべて統廃合を検討する。 ③公共施設のマネジメントを一元化して、市民と共に公共施設再配置を推進する。
公共施設等総合管理計画の施設類型別方針 【学校-今後のマネジメント方針】	・現時点では、小中学校の統廃合や通学区域の見直しの計画はありませんが、宅地開発の動向や人口の流入出並びに出生数の推移を把握し、検討していきます。 ・児童・生徒数の減少が進行し、今後、空き教室が発生した場合は、文部科学省の「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」をもとに、地域の実態を踏まえながら、そのあり方について検討します。具体的には、発生した空き教室を児童クラブなどで利用し、機能の複合化を検討します。 ・施設を更新するにあたっては、児童・生徒数の増減といった将来的な利用状況の変化を考慮して、規模の変更や適正配置に努めます。施設の多機能化、複合化あるいは既存の他施設を活用することの可能性を検討し、施設の合理化を促進します。 ・学校施設は、現在においても夜間や休日に市民へ体育施設を開放するなど多機能化を図っていますが、現在実施していない体育施設においても、学校用途に限定しない広い視点での有効活用を検討します。 ・学校敷地に余剰面積が生じている場合は、敷地内に防災備蓄倉庫を設置するなど他施設との併設化も検討し、資産の有効活用を図ります。

学校施設の長寿命化計画の基本方針	1.点検、診断などの実施方針 ・日常点検に加え、定期点検（月・年点検）の実施 ・専門技術者による診断の実施 ・点検結果の蓄積と長寿命化への活用 2.維持管理、修繕、更新等の実施方針 ・安全の確保や機能を維持するための維持管理、修繕を実施 ・施設間や所管の垣根を超えた包括的な発注の実施によるコスト削減 ・個別施設計画を踏まえた修繕、更新の実施 ・PPP／PFI を活用した効率的な整備や維持管理の実施 ・更新時の規模の適正化や統合、複合化の実施 3.安全性確保の実施方針 ・定期的な点検等の実施により施設の健全度を把握し、計画的に修繕、更新、廃止を検討 4.耐震化の実施方針 ・構造部材の耐震化完了に続き、非構造部材の耐震化を推進 5.長寿命化の実施方針 ・「事後保全型管理」から、「予防保全型管理」への転換 ・大規模修繕や予防保全修繕の実施による長寿命化 6.統合や廃止の推進に係る実施方針 ・適正配置及び規模の適正化の検討 ・施設縮減によるコスト削減（更新費、維持管理・運営費） ・複合化、転用、統廃合の方針の更なる検討 ・関連計画との整合 - 西尾市公共施設等総合管理計画 - 西尾市公共施設再配置計画 - 西尾市公共施設長寿命化計画
-------------------------	--

(2) 学校施設の規模・配置計画等の方針

【小学校・中学校】

学級数の推計結果より現時点で小規模校に位置づけられる学校は、小学校 5 校、中学校 4 校、義務教育学校 1 校ですが、40 年後には、新たに、小学校 8 校が小規模校となることが見込まれています。全体の学級数では、30 年後には小学校が 68 学級、中学校は 26 学級の減少が見込まれます。これらの小規模学校の増加及び学級数の減少から、将来的には他施設との複合化や学校間の統廃合の検討が必要と考えられます。

一方で、児童クラブ等の子育て支援施設においては、女性就労者の増加による利用する児童の増加が見込まれますので、将来的に教室の余裕スペースが生じれば、これらの施設を学校内に導入することも考えられます。

また、建替えの際には、市全体の公共施設のランニングコストや利用効率のさらなる改善に向け、集会施設等の他施設との複合化を検討していきます。

【学校給食センター】

市内には一色、吉良、幡豆の3つの学校給食センターがあり、それぞれのセンターで学校給食と保育園給食を調理しています。

一色学校給食センターは建築から50年以上経過して老朽化が進んでおり、早急な建て替えが必要となっています。現在の「学校給食衛生管理基準」では「調理場はドライシステムを導入するよう努めること。また、ドライシステムを導入していない調理場においてもドライ運用を図ること。」とされていますが、一色、幡豆の両学校給食センターは、施設が古いためドライ運用をしており、より衛生面を強化するためにドライシステムの導入が求められています。

また、3つの学校給食センターでは学校給食と保育園給食を調理していますが、栄養のバランスや栄養摂取量、食べやすさを考えた食材の大きさが年齢により異なるため、学校給食と保育園給食を別に調理することが望ましいと考えます。

これらの課題を解消するために、西尾市公共施設再配置実施計画に基づき、公共施設の重複の解消、保有総量の抑制についても考慮しつつ、施設を統廃合し、新たな学校給食センターの建設が必要であると考え、平成30年度に「新学校給食センター建設及び吉良学校給食センター改修基本構想」を策定しました。

基本構想では、3つの学校給食センターの学校給食機能を統合する新学校給食センターの建設と、保育園、幼稚園の給食機能を統合する吉良学校給食センターの改修についての基本的な考え方を示しており、この構想により建設を進めている新学校給食センターは、令和3年9月から稼働する予定です。

本計画では、新学校給食センターの建設に伴い、役目を終えることとなる一色・幡豆の両学校給食センターは除却事業として解体費を計上し、吉良学校給食センターは長寿命化事業として位置付けます。

【自校方式の給食室】

西尾・米津地区、平坂・寺津・福地地区、室場・三和地区内の学校及び佐久島しおさい学校の計21校については、学校内にある調理場で給食を調理する「自校方式」をとっています。自校方式の調理場の多くは昭和50年代の建築で、現在の学校給食衛生管理基準に沿った施設

に建て替えた場合、現在の1.5～2倍程度の床面積が必要となります。

また、市全体の公共施設のあり方を示した西尾市公共施設再配置実施計画に基づき、公共施設の重複の解消、保有総量の抑制についても考慮しつつ、施設の統廃合や経費削減に努める必要があります。

このため、自校方式の調理場を更新する場合は、学校給食衛生管理基準や、西尾市公共施設再配置実施計画を考慮し、センター方式も視野に入れた検討を進めます。

2. 改修等の基本的な方針

(1) 長寿命化の方針

子どもたちが安全・安心で快適な環境の中で学ぶことができる学校を長期的に維持管理していくため、計画的な予防保全修繕や大規模修繕を実施し、学校施設の健全性を保つことを基本的な方針とします。

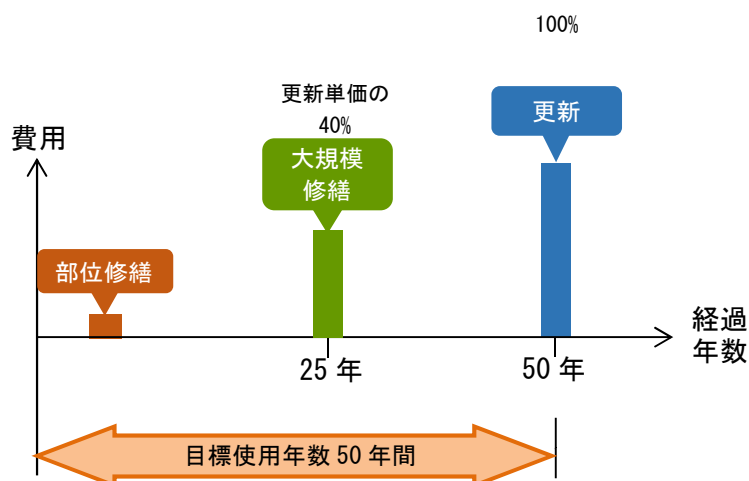
(2) 目標使用年数、改修周期の設定

目標使用年数は下図の改修周期で、学校施設の大半を占める RC 造の場合、従来型の事後保全型管理は 50 年間、長寿命化型の予防保全型管理は 80 年間と設定します。

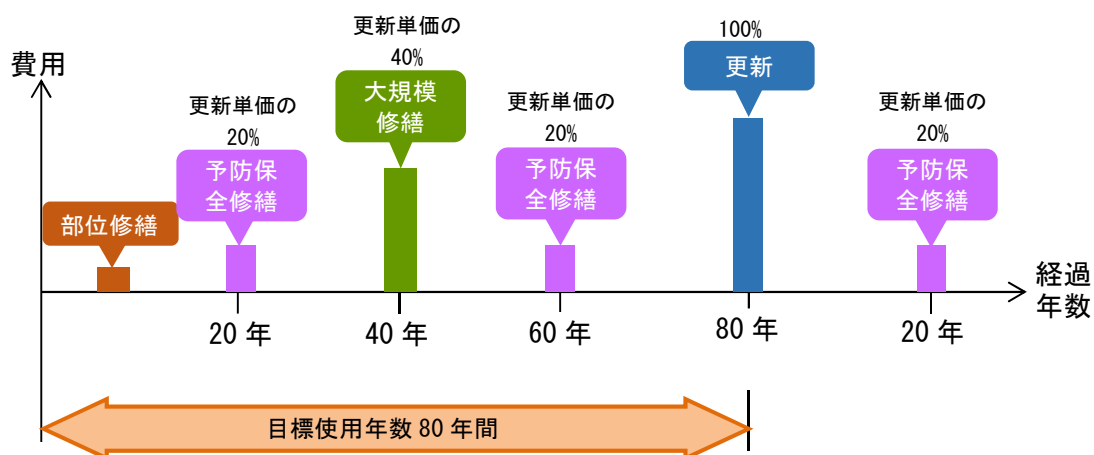
表：公共施設の目標使用年数等

構造	更新（目標使用年数）		大規模修繕周期		予防保全修繕周期（予防）
	事後保全型管理	予防保全型管理	事後保全型管理	予防保全型管理	
RC 造、SRC 造、S 造	50 年	80 年	25 年	40 年	20 年

※部位修繕：現状で支障が生じている部位（C または D 判定）に対する措置



図：事後保全型管理のイメージ



図：予防保全型管理のイメージ

第5章 基本的な方針を踏まえた施設整備の水準

1. 改修等の整備水準

これまでの学校施設の改修では、予想される巨大地震への対応、温暖化による気温上昇、衛生環境の改善の観点から、耐震補強や非構造部材の耐震化、空調設備の設置、トイレの改修等を実施しています。

今後は、構造体の長寿命化や内装仕上げ材等の改修、設備の更新や必要な防災機能の付加などの改修を進め、建物の安全性を確保します。また、学校生活に必要な機能性や快適性に配慮した環境の整備や社会ニーズに応じた機能の付加を図るとともに、環境や省エネルギー化についてもニーズや費用などを勘案し、学校施設の安全性と機能性の確保と併せて効率的に進めていきます。

表：部位別の改修等の整備水準

【外部仕上げ】		【内部仕上げ】
屋根：防水改修（断熱対応） 外壁：外壁改修（防水対応） 窓：サッシ交換（断熱対応）、遮熱フィルム貼り		壁・天井・床：機能性、経済性を考慮し選択 建具・家具：引戸・黒板・ロッカー等更新 トイレ：洋式化・乾式化・（多目的トイレ）
【省エネルギー化】	【バリアフリー化】	【防災・防犯】
照明：LED 化 給排水設備：節水型便器 空調：ヒートポンプ式	建具：スロープ・手すり	建築：非構造部材の耐震化 防犯対策：防犯カメラ

2. 維持管理の項目・手法等

学校施設の維持管理を効率的・効果的に実施するため、点検・評価の項目を整理します。点検・評価に際しては、『学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書 平成29年3月 文部科学省』などを用いて定期的に点検を実施します。

評価基準

目視による評価【屋根・屋上、外壁】

評価	基準
良好 A	概ね良好
B	部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
C	広範囲に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）
劣化 D	早急に対応する必要がある （安全上、機能上、問題あり） （躯体の耐久性に影響を与えている） （設備が故障し施設運営に支障を与えている）等

経過年数による評価
【内部仕上げ、電気設備、機械設備】

評価	基準
良好 A	20年未満
B	20～40年
C	40年以上
劣化 D	経過年数に関わらず著しい劣化事業がある場合

図：劣化状況評価基準

通し番号					
学校名			学校番号		調査日
建物名				記入者	
棟番号			建築年度	年度(年度)	
構造種別		延床面積	m ²	階数	地上 階 地下 階

部位	仕様 (該当する項目にチェック)	工事履歴(部位の更新)		劣化状況 (複数回答可)	箇所数	特記事項	評価
		年度	工事内容				
1 屋根 屋上	☐ アスファルト保護防水			☐ 降雨時に雨漏りがある			
	☐ アスファルト露出防水			☐ 天井等に雨漏り痕がある			
	☐ シート防水、塗膜防水			☐ 防水層に膨れ・破れ等がある			
	☐ 勾配屋根(長尺金属板、折板)			☐ 屋根葺材に錆・損傷がある			
	☐ 勾配屋根(スレート、瓦類)			☐ 笠木・立上り等に損傷がある			
	☐ その他の屋根 ()			☐ 樋やルーフトーンを目視点検できない			
				☐ 既存点検等で指摘がある			
2 外壁	☐ 塗仕上げ			☐ 鉄筋が見えているところがある			
	☐ タイル張り、石張り			☐ 外壁から漏水がある			
	☐ 金属系パネル			☐ 塗装の剥がれ			
	☐ コンクリート系パネル(ALC等)			☐ タイルや石が剥がれている			
	☐ その他の外壁 ()			☐ 大きな亀裂がある			
	☐ アルミ製サッシ			☐ 窓・ドアの廻りで漏水がある			
	☐ 鋼製サッシ			☐ 窓・ドアに錆・腐食・変形がある			
	☐ 断熱サッシ、省エネガラス			☐ 外部手すり等の錆・腐朽			
				☐ 既存点検等で指摘がある			

部位	修繕・点検項目	改修・点検年度	特記事項(改修内容及び点検等による指摘事項)	評価
3 内部仕上 (床・壁・天井) (内部建具) (間仕切等) (照明器具) (エアコン)等	☐ 老朽改修			
	☐ エコ改修			
	☐ トイレ改修			
	☐ 法令適合			
	☐ 校内LAN			
	☐ 空調設置			
	☐ 障害児等対策			
	☐ 防犯対策			
	☐ 構造体の耐震対策			
4 電気設備	☐ 分電盤改修			
	☐ 配線等の敷設工事			
	☐ 昇降設備保守点検			
	☐ その他、電気設備改修工事			
5 機械設備	☐ 給水配管改修			
	☐ 排水配管改修			
	☐ 消防設備の点検			
	☐ その他、機械設備改修工事			

特記事項(改修工事内容や12条点検、消防点検など、各種点検等による指摘事項が有れば、該当部位と指摘内容を記載)

--

健全度
0 / 100点

図：劣化状況調査票

第6章 長寿命化の実施計画

1. 改修等の優先順位付けと実施計画

(1) 改修等の優先順位付け

限りある予算の中で、真に対策が必要な施設を抽出して事業を実施するため、劣化状況のみならず建物の重要性などを考慮して、改修等の優先順位付けを行います。

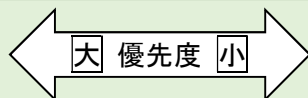
工事優先度は、各棟の部位ごとに劣化度、影響係数、重要度の3つの評価項目で点数を算出し、その合計から優先順位を決定することとします。

$$\text{棟の工事優先度} = \left(\frac{\text{【劣化度】} \times \text{【影響係数】} \times \text{【老朽化係数】}}{100 \text{ 点満点}} \right) + \left(\frac{\text{【重要度】}}{100 \text{ 点満点}} \right)$$

【劣化度】

- ・現地確認等の結果にてA～Dの4段階評価を行う。

○直ちに改修が必要
(D評価がある)

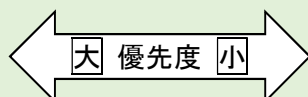


○問題なし
(A評価のみ)

【影響係数】

- ・劣化状況を放置した場合、損害が拡大し建築物への影響が大きいのか。

○現状放置による被害拡大や
施設利用への影響が大きい
(例.屋根の損傷)



○被害拡大の恐れがなく
施設利用に影響が小さい
(例.内部仕上の損傷)

【重要度】

- ・学校施設として重要な棟であるか。

○重要な棟

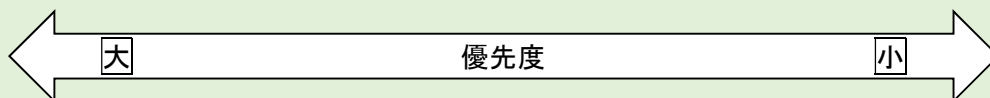
「教室棟」

「屋内運動場・武道場等」

「給食室・調理場」

○重要ではない棟

「部室・倉庫等」



(2) 工事優先度の算出方法

ア 劣化度の算出

公共施設の劣化状況を把握するために、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（H29.12）文部科学省」に基づき建築物の劣化状況を調査します。

調査の結果、「屋根、外壁、内部仕上、電気設備、機械設備」の5部位について以下の4段階評価を行います※1。なお、評価については、適宜見直しを行っていきます。

表：目視による評価の目安

評価	状態	経過年数(目安)
A	・概ね良好(汚れ程度)	20年未満
B	・部分的に劣化	20年以上40年未満
C	・広範囲に劣化し、安全上、機能上に不具合発生の兆し	40年以上
D	・著しく劣化し、安全上、機能上に問題あり (躯体への影響の可能性あり) (施設運営に支障を与えている)	経過年数に関わらず 著しい劣化事象がある場合

上記の4段階評価について、劣化度として評価ごとに点数を配分します。以下の点数は、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（H29.12）文部科学省」を参考に設定していますが、ここでは、点数が高いほど状態が悪く、優先度が高いものとしています。

表：部位の劣化度の点数

評価	劣化度 点数	参考※2 (健全度)
A	10	(100)
B	40	(75)
C	75	(40)
D	100	(10)

※1：新学校給食センター（2021年度開設予定）は5部位ともA評価とします。

※2：「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」における点数配分を示します。

イ 影響係数の設定

劣化状況における工事優先度については、部位の重み付けは一律ではなく、建物全体への影響度合を考慮すべきであると考えます。ここでは、各部位の劣化度が躯体や建物全体へ与える影響を考慮し、重み付けを行うための影響係数を設定します。

表：部位の影響係数

部位	影響度合	影響係数
屋根	雨水が滞水し浸入しやすく、躯体全体に影響を与える	4.0
外壁	雨掛かりがあるが、屋根ほどではない（滞水しない）	3.0
内部仕上	美観上の問題はあるが、躯体の耐久性への影響は小さい	1.0
電気設備	機能停止の場合、施設全体への影響がある	2.0
機械設備	機能停止の場合、施設全体への影響がある	2.0
合 計		12.0

ウ 劣化度×影響係数の考え方

各部位の劣化度に影響係数を乗じ、合計することで、以下の例に示すように棟の劣化状況を100点満点とした場合の点数を算出します。

< 1棟当たりの劣化度×影響係数の算出方法 >

1棟当たりの劣化度×影響係数＝（部位の劣化度×部位の影響係数）の合計÷12.0

表：劣化度の算出例

部位	評価	点数		影響係数		
屋根	A	10	×	4.0	=	40.0
外壁	B	40	×	3.0	=	120.0
内装	C	75	×	1.0	=	75.0
機械設備	D	100	×	2.0	=	200.0
電気設備	B	40	×	2.0	=	80.0
合計						515.0
						÷12
劣化度×影響係数 / 12						42.9

エ 老朽化係数

劣化度は、建築物において目視で確認できる劣化状況を評価しています。しかし、建築年度が古い建築物ほど内在的な劣化（コンクリート内部の劣化、鋼材の疲労、繰り返し使用による劣化や摩耗等）が潜んでいる可能性があると考えられます。

ここでは、前述で算出した劣化度×影響係数について、後述の重要度とのバランスを考慮し、建築年度を加味して、下表の老朽化係数を乗じて補正します。

表：老朽化係数

項目	年度	老朽化係数
最も古い公共施設（計画対象）	1965	1.92※（最大値）
最も新しい公共施設（計画対象）	2021	1.0（最小値）
上記以外の公共施設	1966～2020	上記の比例配分

例）建築年度が1990年の場合の老朽化係数

$$= 1 + \{(2021 - 1990) \times (1.92 - 1.0) \div (2021 - 1965)\}$$

$$\div 1.51$$

※老朽化係数の最大値「1.92」

「各棟の劣化度×影響係数の平均値」÷ 42.9

「各棟の重要度の平均値」÷ 82.2

ここで、【老朽化係数の最大値】 = 82.2/42.9 ÷ 1.92

才 重要度

重要度については、各棟の用途が学校施設として重要であるかについて評価を行います。

各棟の用途を「教室棟」、「屋内運動場・武道場等」、「給食室・調理場」、「部室・倉庫等」に分類し、以下に示すように点数を配分します。ここでは、点数が高いほど学校施設として重要であり、優先度が高いものとしています。

表：重要度評価の点数

各棟の用途	用途別 評価点
教室棟	100
屋内運動場・武道場等	75
給食室・調理場	50
部室・倉庫等	0

(3) 工事優先度による平準化の方法

長寿命化型の管理を実施した場合の維持・更新コストについて、安定的に維持・更新を行うには、コストの平準化が必要です。平準化は以下のように行います。

【平準化の条件】

- 令和3年度から令和5年度までは、第7次西尾市総合計画・実施計画を優先します。
- 令和6年度以降は、計画の期間（第1～4期）ごとに予算上限額を設定します。
- 設定した予算上限額から工事費が上回る年度は、「工事優先度の高い順」に計上し、予算上限額に達したら、計上されなかった工事は翌年度に先送りします。
（工事優先度が同点の場合、建築年度が古い順、延床面積が大きい順とします。）
- 先送り期間の制限は10年とします。
- 校舎の更新時には、少子化による将来の学級数の減少を考慮し、縮小建替え（1棟当たりの延床面積10%縮減：後述）により更新費用を縮減します。
- 健全度は本来、経年で低下していきませんが、劣化予測の精度が確保できないため、計画策定時点での健全度で試算するものとします。

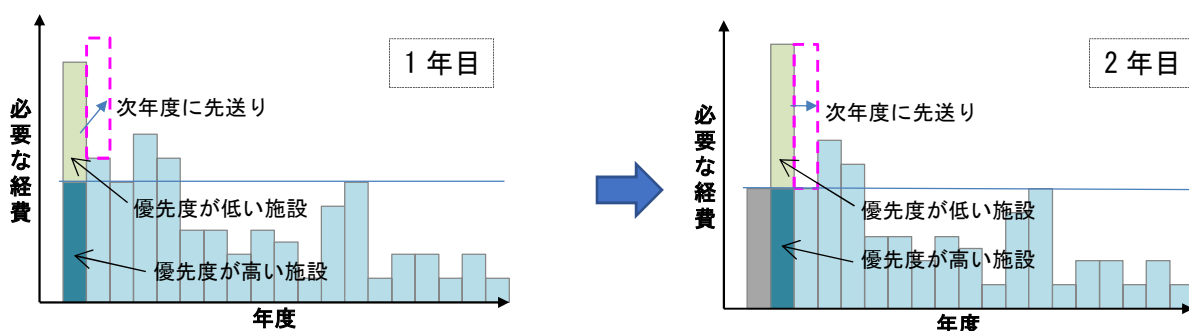


図 平準化のイメージ

(4) 校舎の更新時における延床面積縮減率の設定

校舎の更新費用は、将来の学級数の減少率を考慮し、縮小建替えにより更新費用を縮減します。縮小可能な箇所は、校舎のうち普通教室とその他（廊下等）になります。

【校舎の延床面積縮減率の算出】

学級数の減少率は、

$$1 - \frac{\text{*令和 42 年度の想定学級数 483 学級}}{\text{令和 2 年度の学級数 577 学級}} \div 16\%$$

普通教室+その他の総延床面積は 114,522 m²
特別教室の総延床面積は 55,951 m²
校舎の総延床面積（上記の合計）は 170,473 m²（給食棟を除く。）

普通教室+その他の総延床面積に、学級数の減少率 16%を考慮すると
 $114,522 \text{ m}^2 \times (1 - 16\%) = 96,198 \text{ m}^2$

学級数の減少率を考慮した場合の校舎の総延床面積（給食棟を除く。）は
 $96,198 \text{ m}^2 + 55,951 \text{ m}^2 = 152,149 \text{ m}^2$

よって校舎の延床面積削減率は

$$1 - \frac{152,149 \text{ m}^2}{170,473 \text{ m}^2} \div \underline{10\%}$$

※令和 2 年度の学級数の算定により縮減率を算出する。今後、国の学級数の算定の変更に
より、縮減率を見直す必要がある。

(5) 工事優先度の算出結果

工事優先度の算出結果を以下に示します。平準化を検討する際には、限られた予算の中で優先順位が高い棟（点数が高い棟）から順に実施していくこととします。

表：工事優先度の算出結果表（1/3）

施設名	棟名称	建物用途	1棟あたりの劣化度 = (A)	(A) × 影響係数 = (B)	老朽化係数	(B) × 老朽化係数 = (C)	重要度 = (D)	工事優先度 = (C) + (D)
西尾小学校	普通教室棟	教室棟	22	23	1.84	42	100	142
西尾小学校	普通教室棟	教室棟	28	25	1.82	46	100	146
西尾小学校	普通特別教室棟	教室棟	41	47	1.74	82	100	182
西尾小学校	給食棟	給食室・調理場	61	63	1.58	100	50	150
西尾小学校	管理棟	教室棟	40	40	1.53	61	100	161
西尾小学校	屋内運動場	屋内運動場・武道場等	34	35	1.51	53	75	128
花ノ木小学校	管理・特別教室棟	教室棟	61	66	1.87	123	100	223
花ノ木小学校	屋内運動場	屋内運動場・武道場等	35	28	1.67	47	75	122
花ノ木小学校	給食室	給食室・調理場	54	60	1.62	97	50	147
花ノ木小学校	普通教室棟	教室棟	48	52	1.61	84	100	184
花ノ木小学校	普通教室棟	教室棟	34	30	1.53	46	100	146
花ノ木小学校	特別教室棟・渡り廊下	教室棟	34	30	1.21	36	100	136
八ツ面小学校	管理教室棟	教室棟	36	26	1.82	47	100	147
八ツ面小学校	普通教室棟	教室棟	36	37	1.81	67	100	167
八ツ面小学校	特別教室棟	教室棟	28	25	1.79	45	100	145
八ツ面小学校	普通教室棟	教室棟	49	48	1.72	83	100	183
八ツ面小学校	給食室	給食室・調理場	54	49	1.67	82	50	132
八ツ面小学校	屋内運動場	屋内運動場・武道場等	34	35	1.64	57	75	132
鶴城小学校	管理教室棟	教室棟	34	35	1.66	58	100	158
鶴城小学校	給食室	給食室・調理場	40	40	1.66	66	50	116
鶴城小学校	屋内運動場	屋内運動場・武道場等	22	20	1.64	33	75	108
鶴城小学校	特別教室棟	教室棟	22	20	1.23	25	100	125
西野町小学校	管理教室棟	教室棟	75	75	1.62	122	100	222
西野町小学校	給食室	給食室・調理場	40	40	1.62	65	50	115
西野町小学校	屋内運動場	屋内運動場・武道場等	48	47	1.61	76	75	151
米津小学校	管理教室棟	教室棟	41	47	1.71	80	100	180
米津小学校	給食室	給食室・調理場	47	49	1.71	84	50	134
米津小学校	特別教室棟	教室棟	34	35	1.69	59	100	159
米津小学校	屋内運動場	屋内運動場・武道場等	22	20	1.69	34	75	109
中畑小学校	特別教室棟	教室棟	16	13	1.66	22	100	122
中畑小学校	給食室	給食室・調理場	40	40	1.51	60	50	110
中畑小学校	屋内運動場	屋内運動場・武道場等	22	28	1.43	40	75	115
中畑小学校	管理教室棟	教室棟	47	49	1.23	60	100	160
平坂小学校	普通教室棟A	教室棟	8	7	1.85	13	100	113
平坂小学校	普通教室棟B	教室棟	48	50	1.84	92	100	192
平坂小学校	管理教室棟・渡り廊下	教室棟	35	39	1.81	71	100	171
平坂小学校	特別教室棟・渡り廊下	教室棟	28	30	1.79	54	100	154
平坂小学校	給食室	給食室・調理場	40	40	1.62	65	50	115
平坂小学校	屋内運動場	屋内運動場・武道場等	47	49	1.31	64	75	139
矢田小学校	管理・特別教室棟	教室棟	36	32	1.85	59	100	159
矢田小学校	管理・特別教室棟	教室棟	49	53	1.79	95	100	195
矢田小学校	特別教室棟	教室棟	49	43	1.67	72	100	172
矢田小学校	特別教室棟	教室棟	55	58	1.67	97	100	197
矢田小学校	屋内運動場	屋内運動場・武道場等	42	42	1.51	63	75	138
矢田小学校	普通教室棟	教室棟	40	40	1.36	54	100	154
寺津小学校	管理・普通教室棟	教室棟	61	60	1.67	100	100	200
寺津小学校	便所・階段	部室・倉庫等	54	55	1.67	92	0	92
寺津小学校	管理・特別教室棟	教室棟	41	41	1.66	68	100	168
寺津小学校	給食室	給食室・調理場	47	43	1.66	71	50	121
寺津小学校	屋内運動場	屋内運動場・武道場等	28	30	1.49	45	75	120
福地南部小学校	普通教室棟	教室棟	35	39	1.77	69	100	169
福地南部小学校	管理教室棟	教室棟	36	37	1.74	64	100	164
福地南部小学校	特別教室棟	教室棟	41	47	1.72	81	100	181
福地南部小学校	給食室	給食室・調理場	47	43	1.72	74	50	124
福地南部小学校	屋内運動場	屋内運動場・武道場等	42	45	1.46	66	75	141
福地北部小学校	普通教室棟	教室棟	35	33	1.71	56	100	156
福地北部小学校	特別教室棟	教室棟	35	33	1.69	56	100	156
福地北部小学校	給食室	給食室・調理場	40	40	1.69	68	50	118
福地北部小学校	屋内運動場	屋内運動場・武道場等	28	30	1.49	45	75	120
室場小学校	管理・普通教室棟	教室棟	41	44	1.71	75	100	175
室場小学校	給食室	給食室・調理場	34	30	1.71	51	50	101
室場小学校	特別教室棟	教室棟	47	46	1.48	68	100	168
室場小学校	屋内運動場	屋内運動場・武道場等	28	30	1.71	51	75	126
三和小学校	教室棟	教室棟	40	40	1.87	75	100	175
三和小学校	管理・特別教室棟	教室棟	42	45	1.85	83	100	183
三和小学校	特別教室棟	教室棟	42	42	1.72	72	100	172
三和小学校	屋内運動場	屋内運動場・武道場等	49	53	1.59	84	75	159
三和小学校	普通教室棟	教室棟	49	53	1.58	84	100	184

表：工事優先度の算出結果表（2/3）

施設名	棟名称	建物用途	1棟あたりの劣化度 = (A)	(A) × 影響係数 = (B)	老朽化係数	(B) × 老朽化係数 = (C)	重要度 = (D)	工事優先度 = (C) + (D)
西尾中学校	管理・教室棟・倉庫	教室棟	61	60	1.90	114	100	214
西尾中学校	屋内運動場	屋内運動場・武道場等	34	30	1.87	56	75	131
西尾中学校	部室	部室・倉庫等	47	49	1.51	74	0	74
西尾中学校	特別教室棟	教室棟	40	40	1.46	58	100	158
西尾中学校	給食室	給食室・調理場	34	30	1.23	37	50	87
西尾中学校	教室棟2棟	教室棟	34	30	1.23	37	100	137
西尾中学校	昇降口・渡り廊下棟	部室・倉庫等	40	40	1.21	48	0	48
鶴城中学校	教室棟	教室棟	42	50	1.72	86	100	186
鶴城中学校	給食室	給食室・調理場	54	60	1.71	103	50	153
鶴城中学校	給食室	給食室・調理場	54	60	1.26	76	50	126
鶴城中学校	特別教室棟A	教室棟	36	48	1.64	79	100	179
鶴城中学校	部室	部室・倉庫等	40	40	1.62	65	0	65
鶴城中学校	特別教室棟B	教室棟	23	32	1.61	52	100	152
鶴城中学校	教室棟	教室棟	54	55	1.26	69	100	169
鶴城中学校	特別教室棟・渡り廊下3棟	教室棟	47	46	1.25	58	100	158
平坂中学校	管理教室棟	教室棟	67	73	1.77	129	100	229
平坂中学校	特別教室・普通教室棟	教室棟	49	53	1.76	93	100	193
平坂中学校	特別教室棟	教室棟	48	47	1.56	73	100	173
平坂中学校	普通教室棟	教室棟	47	52	1.54	80	100	180
平坂中学校	屋内運動場	屋内運動場・武道場等	54	62	1.48	92	75	167
平坂中学校	武道場	屋内運動場・武道場等	40	40	1.48	59	75	134
平坂中学校	倉庫・部室	部室・倉庫等	40	40	1.26	50	0	50
寺津中学校	屋内運動場	屋内運動場・武道場等	42	42	1.81	76	75	151
寺津中学校	管理教室棟	教室棟	42	37	1.71	63	100	163
寺津中学校	特別教室棟	教室棟	48	39	1.69	66	100	166
寺津中学校	特別教室棟	教室棟	59	66	1.54	102	100	202
寺津中学校	部室	部室・倉庫等	47	49	1.51	74	0	74
福地中学校	教室棟	教室棟	49	53	1.82	96	100	196
福地中学校	管理教室棟	教室棟	55	58	1.81	105	100	205
福地中学校	特別教室棟	教室棟	49	43	1.79	77	100	177
福地中学校	給食室	給食室・調理場	54	58	1.67	97	50	147
福地中学校	屋内運動場・武道場	屋内運動場・武道場等	55	58	1.59	92	75	167
福地中学校	特別教室棟	教室棟	47	52	1.39	72	100	172
東部中学校	管理教室棟A	教室棟	54	52	1.92	100	100	200
東部中学校	管理教室棟B	教室棟	54	52	1.90	99	100	199
東部中学校	給食室	給食室・調理場	47	46	1.90	87	50	137
東部中学校	教室棟	教室棟	40	40	1.89	76	100	176
東部中学校	屋内運動場・部室	屋内運動場・武道場等	54	60	1.87	112	75	187
東部中学校	特別教室棟	教室棟	28	30	1.59	48	100	148
東部中学校	昇降口・渡り廊下・便所	部室・倉庫等	35	42	1.59	67	0	67
東部中学校	教室棟・渡り廊下	教室棟	29	34	1.58	54	100	154
東部中学校	部室	部室・倉庫等	47	43	1.58	68	0	68
一色中部小学校	教室棟	教室棟	49	43	1.71	74	100	174
一色中部小学校	管理棟	教室棟	36	32	1.69	54	100	154
一色中部小学校	屋内運動場	屋内運動場・武道場等	36	32	1.69	54	75	129
一色東部小学校	管理教室棟A	教室棟	29	34	1.84	63	100	163
一色東部小学校	管理教室棟B	教室棟	41	47	1.72	81	100	181
一色東部小学校	管理教室棟C	教室棟	29	34	1.71	58	100	158
一色東部小学校	屋内運動場	屋内運動場・武道場等	42	45	1.62	73	75	148
一色東部小学校	会議室	教室棟	47	52	1.62	84	100	184
一色東部小学校	教室棟	教室棟	47	49	1.18	58	100	158
一色西部小学校	教室棟	教室棟	40	40	1.87	75	100	175
一色西部小学校	教室棟	教室棟	55	55	1.85	102	100	202
一色西部小学校	普通教室棟	教室棟	36	32	1.77	57	100	157
一色西部小学校	普通教室棟	教室棟	22	20	1.76	35	100	135
一色西部小学校	管理棟	教室棟	42	42	1.71	72	100	172
一色西部小学校	屋内運動場	屋内運動場・武道場等	49	53	1.67	89	75	164
一色南部小学校	教室棟A	教室棟	28	30	1.81	54	100	154
一色南部小学校	教室棟B	教室棟	28	30	1.79	54	100	154
一色南部小学校	教室・管理棟	教室棟	28	30	1.79	54	100	154
一色南部小学校	屋内運動場	屋内運動場・武道場等	41	47	1.77	83	75	158
佐久島しおさい学校	教室・管理棟A	教室棟	36	32	1.67	53	100	153
佐久島しおさい学校	屋内運動場	屋内運動場・武道場等	22	20	1.58	32	75	107
一色中学校	普通教室棟	教室棟	55	53	1.74	92	100	192
一色中学校	昇降口	部室・倉庫等	47	52	1.72	89	0	89
一色中学校	普通教室棟	教室棟	49	53	1.72	91	100	191
一色中学校	特別教室棟	教室棟	42	45	1.72	77	100	177
一色中学校	特別教室棟	教室棟	23	15	1.71	26	100	126
一色中学校	特別教室棟	教室棟	47	38	1.71	65	100	165
一色中学校	管理棟	教室棟	42	42	1.62	68	100	168
佐久島しおさい学校	教室・管理棟B	教室棟	54	58	1.67	97	100	197

表：工事優先度の算出結果表（3/3）

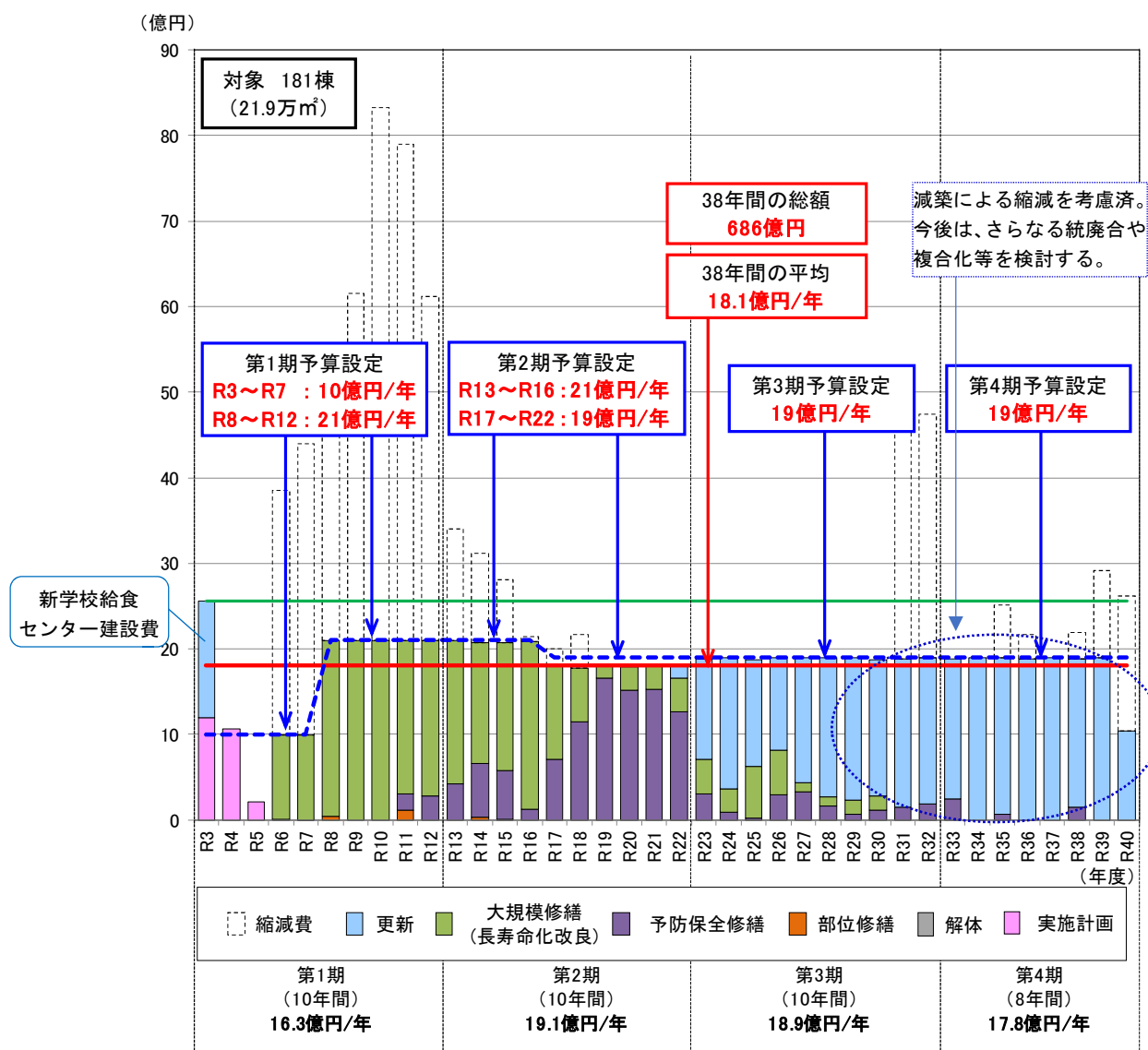
施設名	棟名称	建物用途	1棟あたりの劣化度 = (A)	(A) × 影響係数 = (B)	老朽化係数	(B) × 老朽化係数 = (C)	重要度 = (D)	工事優先度 = (C) + (D)
横須賀小学校	教室・管理棟	教室棟	55	58	1.81	105	100	205
横須賀小学校	特別教室棟	教室棟	42	42	1.79	75	100	175
横須賀小学校	屋内運動場	屋内運動場・武道場等	29	37	1.67	62	75	137
横須賀小学校	教室棟	教室棟	47	52	1.48	77	100	177
横須賀小学校	渡り廊下	部室・倉庫等	47	52	1.48	77	0	77
津平小学校	管理・教室棟A	教室棟	34	35	1.72	60	100	160
津平小学校	管理・教室棟B	教室棟	28	25	1.66	42	100	142
津平小学校	屋内運動場	屋内運動場・武道場等	35	42	1.66	70	75	145
荻原小学校	管理・特別・普通教室棟	教室棟	35	33	1.74	57	100	157
荻原小学校	屋内運動場	屋内運動場・武道場等	29	29	1.66	48	75	123
荻原小学校	特別教室棟	教室棟	36	32	1.62	52	100	152
荻原小学校	教室棟	教室棟	40	40	1.46	58	100	158
吉田小学校	管理・普通教室棟A	教室棟	36	32	1.71	55	100	155
吉田小学校	管理・普通教室棟B	教室棟	54	60	1.71	103	100	203
吉田小学校	屋内運動場	屋内運動場・武道場等	42	50	1.59	80	75	155
吉田小学校	特別教室棟	教室棟	40	40	1.38	55	100	155
白浜小学校	普通・特別教室・管理棟	教室棟	62	64	1.69	108	100	208
白浜小学校	教室棟	教室棟	42	42	1.58	66	100	166
白浜小学校	屋内運動場	屋内運動場・武道場等	49	53	1.64	87	75	162
吉良中学校	特別教室棟	教室棟	73	73	1.87	137	100	237
吉良中学校	教室棟A	教室棟	61	63	1.90	120	100	220
吉良中学校	教室棟B	教室棟	61	63	1.89	119	100	219
吉良中学校	管理・特別教室棟	教室棟	66	65	1.89	123	100	223
吉良中学校	渡り廊下2棟	部室・倉庫等	66	65	1.89	123	0	123
吉良中学校	屋内運動場	屋内運動場・武道場等	49	53	1.85	98	75	173
吉良中学校	卓球場	屋内運動場・武道場等	47	46	1.84	85	75	160
幡豆小学校	教室管理棟	教室棟	42	50	1.81	91	100	191
幡豆小学校	教室棟	教室棟	41	44	1.79	79	100	179
幡豆小学校	屋内運動場	屋内運動場・武道場等	34	35	1.61	56	75	131
東幡豆小学校	管理・教室棟	教室棟	42	42	1.84	77	100	177
東幡豆小学校	器具庫棟	部室・倉庫等	42	50	1.82	91	0	91
幡豆中学校	管理教室棟	教室棟	40	40	1.90	76	100	176
幡豆中学校	教室棟	教室棟	34	30	1.90	57	100	157
幡豆中学校	特別教室棟	教室棟	47	52	1.90	99	100	199
幡豆中学校	武道場	屋内運動場・武道場等	40	40	1.82	73	75	148
幡豆中学校	屋内運動場	屋内運動場・武道場等	28	30	1.54	46	75	121
幡豆中学校	自転車置場	部室・倉庫等	40	40	1.54	62	0	62
幡豆中学校	ものづくり棟	教室棟	34	38	1.23	47	100	147
一色学校給食センター	調理場	給食室・調理場	75	75	1.87	140	50	190
吉良学校給食センター	調理場	給食室・調理場	40	40	1.30	52	50	102
幡豆学校給食センター	調理場	給食室・調理場	40	40	1.51	60	50	110
新学校給食センター	調理場	給食室・調理場	10	10	1.00	10	50	60
平均			42.0	42.9	34.2	71.38	82.2	153.6

2. 長寿命化のコストの見通し、長寿命化の効果

期ごとに平準化を考慮した試算結果を次頁に示します。

表：平準化結果のまとめ

期	年 度	必要な 投資的経費	主な工事内容
第 1 期	R3～R7	10 億円/年	実施計画 大規模修繕
	R8～R12	21 億円/年	大規模修繕
第 2 期	R13～R16	21 億円/年	大規模修繕
	R17～R22	19 億円/年	予防保全修繕
第 3 期	R23～R32	19 億円/年	更新
第 4 期	R33～R40	19 億円/年	更新



図：平準化を考慮した試算結果

※令和3年度～令和5年度においては、実施計画における施設別整備事業を計上

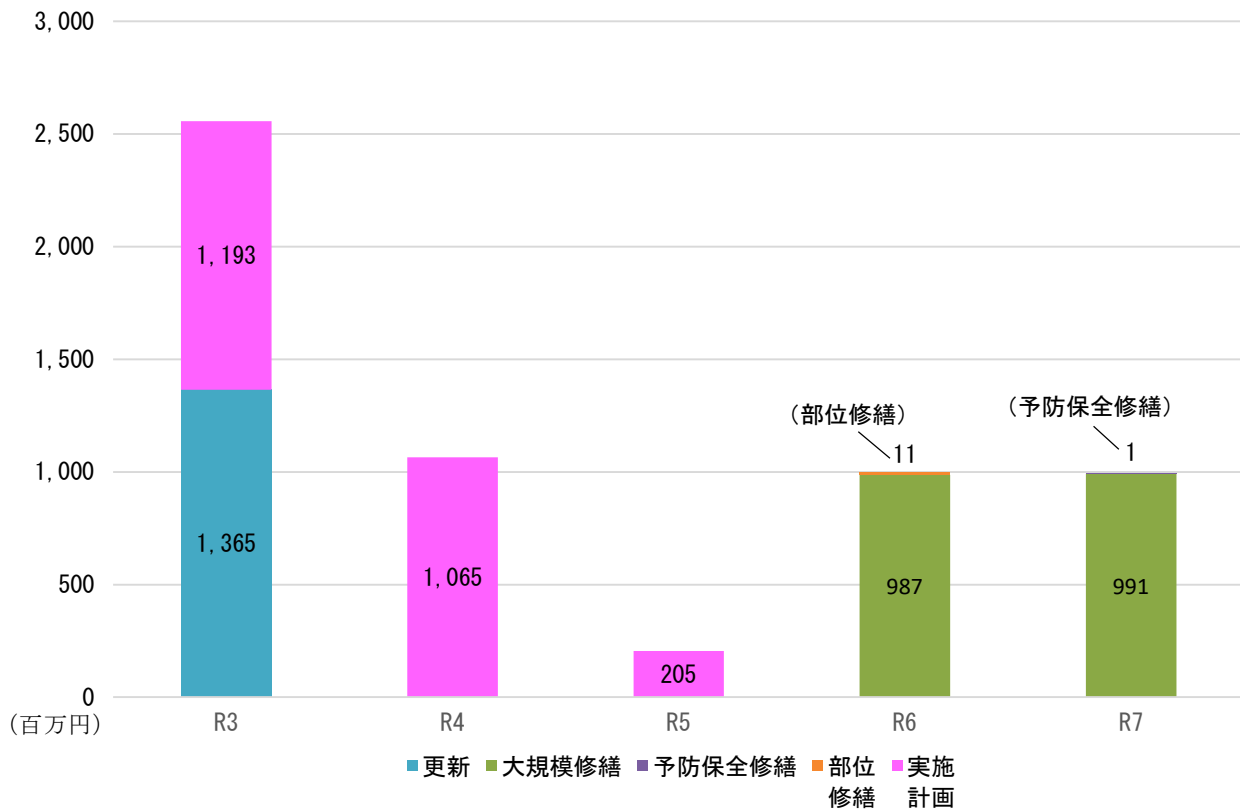
第1期では、第7次西尾市総合計画・実施計画における整備事業を実施した後、築40年が経過した建物の「大規模修繕」を推進します。

第2期では、築40年が経過した建物の「大規模修繕」を一通り終えた後、長寿命化を図るべき建物の「予防保全修繕」を行います。

第3期～第4期では、築80年を迎える建物の「更新」を進めるとともに、将来の人口や社会ニーズにあわせた他施設との「複合化」や、児童生徒数の影響による「縮小建替え」や「統廃合」を検討していきます。

3. 改修等の実施計画（直近 5 年間の予算配分）

令和 3 年度から令和 7 年度までの実施計画を示します。



図：直近 5 年間の整備費用の見込み

表：施設ごとの実施計画

単位：百万円

事業名称	R3			R4			R5			R6			R7		
	施設名	棟名	事業費	施設名	棟名	事業費	施設名	棟名	事業費	施設名	棟名	事業費	施設名	棟名	事業費
施設整備費	更新	新学校給食センター	調理場	1,365											
	小計			1,365		0			0			0			0
	大規模修繕									花ノ木小学校	管理・特別教室棟	171	矢田小学校	管理・特別教室棟	52
										西野町小学校	管理教室棟	565	西尾中学校	管理・教室棟・倉庫	294
										平坂中学校	管理教室棟	218	福地中学校	管理教室棟	169
										一色東部小学校	会議室	33	横須賀小学校	教室・管理棟	249
													白浜小学校	普通・特別教室・管理棟	227
	小計			0		0			0			987			991
	予防保全修繕												鶴城中学校	給食室	1
	小計			0		0			0			0			1
	部位修繕									一色東部小学校	管理教室棟B	5			
										一色東部小学校	管理教室棟C	3			
										横須賀小学校	渡り廊下	3			
	小計			0		0			0			11			0
	実施計画	矢田小学校	特別教室棟	30	花ノ木小学校	校舎	346	八ツ面小学校		20					
		三和小学校	特別教室棟	30	花ノ木小学校	給食室	15	八ツ面小学校	給食室	15					
		一色中部小学校	管理棟	30	花ノ木小学校		20	鶴城小学校	給食室	15					
		平坂中学校	管理教室棟・普通教室棟	35	八ツ面小学校		15	鶴城小学校		20					
		一色中学校	管理棟	30	平坂小学校	給食室	15	西野町小学校		15					
		幡豆中学校	管理教室棟	30	平坂小学校		20	吉田小学校		20					
		寺津小・中学校		92	矢田小学校	普通教室棟	30	鶴城中学校	給食室	15					
		吉良学校給食センター		916	一色西部小学校	普通教室棟	30	鶴城中学校		20					
					一色西部小学校	管理棟、普通教室棟	35	平坂中学校	管理教室棟・普通教室棟	35					
					荻原小学校		20	福地中学校	教室棟・管理教室棟	30					
					東幡豆小学校	器具庫棟	30								
					平坂中学校	校舎	336								
					平坂中学校	給食室	15								
					平坂中学校		20								
					寺津中学校	特別教室棟	30								
					一色学校給食センター	センター	44								
					幡豆学校給食センター	センター	44								
	小計			1,193		1,065			205			0			0
合 計				2,558		1,065			205			988			992

第7章 長寿命化計画の継続的運用方針

1. 情報基盤の整備と活用

施設ごとの点検、診断等の実施結果をデータベース化して一元的に管理することで、情報基盤として整備し、活用できる仕組みづくりを検討します。学校施設の基本情報、点検・診断結果、修繕履歴などの情報を随時更新していくことで、学校施設長寿命化計画を適切に運用できる業務サイクルを確立します。

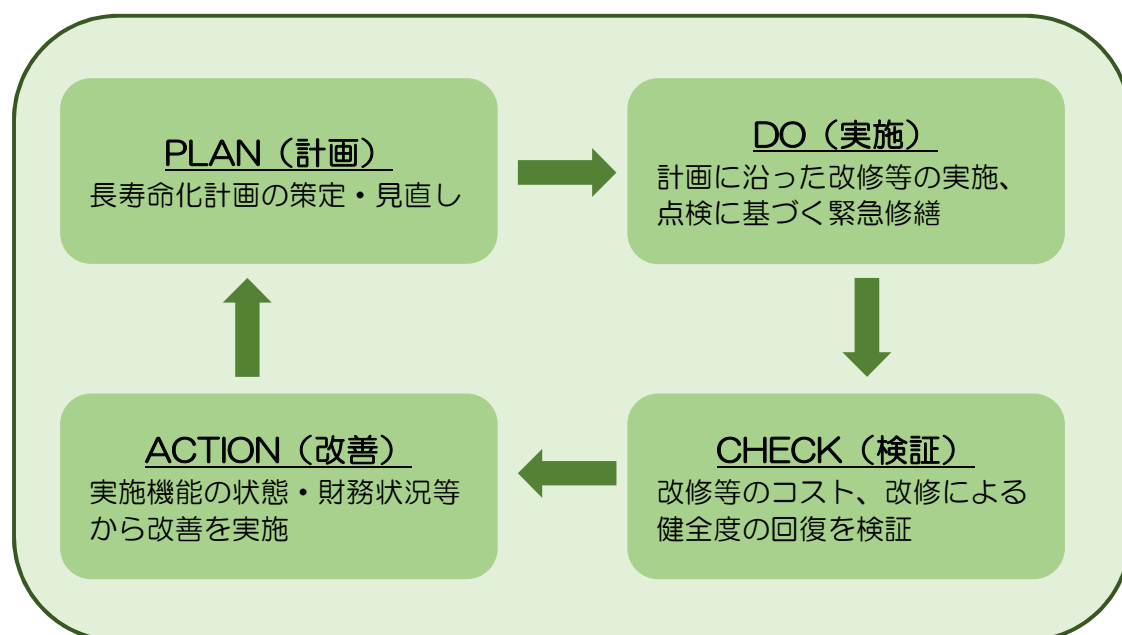
2. 推進体制等の整備

学校施設を総合的に管理していくため、学校施設の情報を集約し、共有できる体制の整備や組織間の連携体制の構築を進めます。

3. フォローアップ

本計画は、30年先を見据えた長期にわたる学校施設のあり方を示すものであり、実際には、今後の人口動向や社会情勢、財政状況を考慮し、適宜、見直しを加えながら進めていく必要があります。このため、本計画を基にPDCAサイクルを取り入れながら、予算要望や改修工事を実施していく方針とします。また、5年ごとの中間見直しを行っていきます。

PDCAサイクル（plan-do-check-action）とは、事業活動における生産管理や品質管理等の管理業務を円滑に進める手法の一つです。『Plan 計画 ⇒ Do 実行 ⇒ Check 評価 ⇒ Action 改善』の4段階を繰り返すことによって、業務を継続的に改善します。



西尾市学校施設長寿命化計画

発行年月：令和3（2021）年3月

発行者：愛知県 西尾市長 中村 健

企画・編集：西尾市 教育委員会事務局 教育庶務課

住 所：〒445-8501 愛知県西尾市寄住町下田2番地

連絡先：Tel:0563-56-2111(代表) Fax:0563-56-2727

E-mail: kyosho@city.nishio.lg.jp